

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月30日

長崎県知事 大石 賢吾殿

提出者

住 所 長崎市泉3丁目3番1号

氏 名 竹下建設工業株式会社

代表取締役 松川 正一

電話番号 095-848-0912

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	竹下建設工業株式会社		
事業場の所在地	長崎市泉3丁目3番1号		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,140 t	全処理委託量	1,140 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,140 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **コンクリートがら**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 1,350.30 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 1,350.30 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.00 t

項目	実績値
①排出量	1,350.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1,350.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,350.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **アスファルトがら**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 1,272.30 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 1,272.30 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.00 t

項目	実績値
①排出量	1,272.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1,272.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,272.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

項目	実績値
①排出量	1,100.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1,100.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.50 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,098.60 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 1,100.10 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 1.50 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 1,098.60 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

① 56.20 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 42.50 t

項目	実績値
①排出量	56.20 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	56.20 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	13.70 t
⑫再生利用業者への処理委託量	42.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 56.20 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 13.70 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **金属くず**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 23.60 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 26.30 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 2.70 t

項目	実績値
①排出量	26.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	26.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.70 t
⑫再生利用業者への処理委託量	23.60 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **建設汚泥**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 44.10 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 44.10 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.00 t

項目	実績値
①排出量	44.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	44.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	44.10 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 1.40 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 2.70 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 1.30 t

項目	実績値
①排出量	2.70 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	2.70 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.30 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.40 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: **木くず**)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

① 732.30 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 714.20 t

項目	実績値
①排出量	732.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	732.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	18.10 t
⑫再生利用業者への処理委託量	714.20 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 732.30 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 18.10 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 管理型含む混合)

不要物等発生量

有償物量

排出量

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 9.00 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.00 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 9.00 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

項目	実績値
①排出量	9.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	9.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	9.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

( 特別管理産業廃棄物の種類 : 廃石綿等 )

不要物等発生量

有償物量

排出量

項目	実績値
①排出量	0.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.30 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

自ら直接再生利用した量  
② 0.00 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
③ 0.00 t

自ら中間処理した量  
④ 0.00 t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.00 t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.00 t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.00 t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.00 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.00 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 0.30 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.30 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.00 t

⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量  
⑭ 0.00 t

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月20日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 長崎市中里町2178番地  
氏 名 株式会社たらみ 和田 富  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 095-839-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 たらみ 小長井工場
事業場の所在地	諫早市小長井町小川原浦1690-1
事業の種類	食料品製造業 (フルーツデザート製造)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

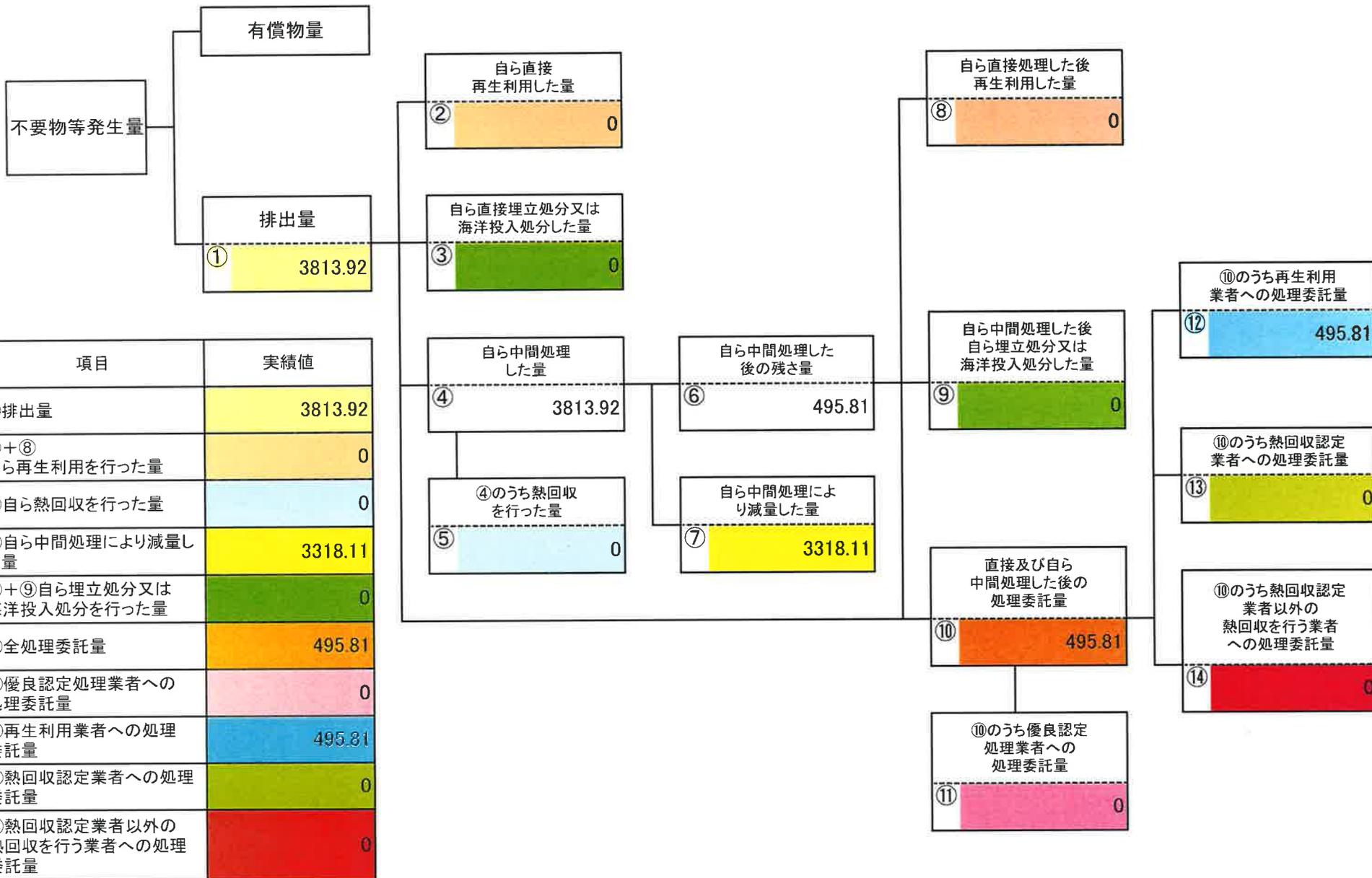
項目	目標値	項目	目標値
排出量	8452.09 t	全処理委託量	2731.97 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	優良認定処理業者への処理委託量	- t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	再生利用業者への処理委託量	2731.97 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	5720.12 t	認定熱回収業者への処理委託量	- t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t
※事務処理欄			

(日本産業規格



計画の実施状況

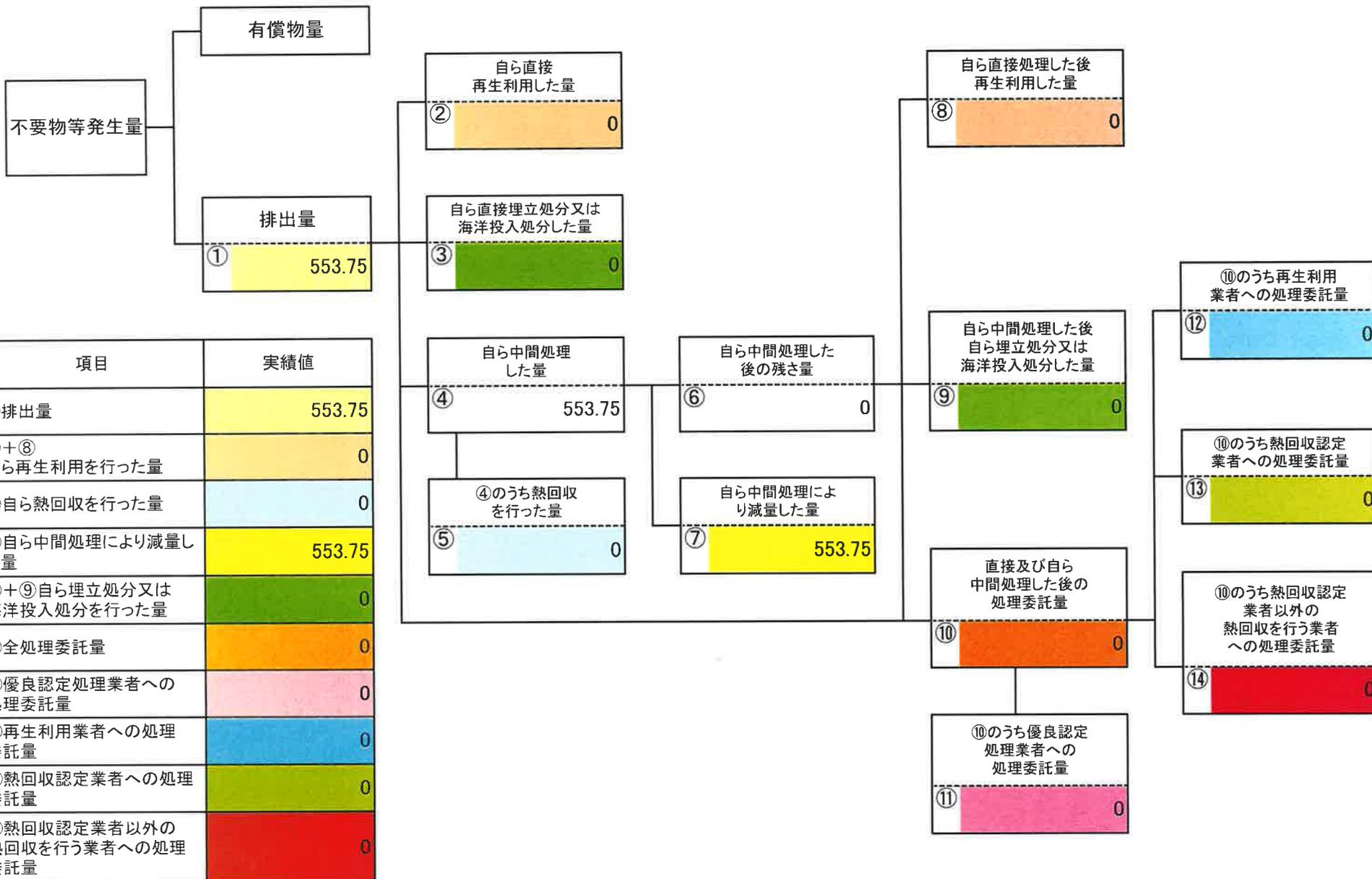
( 産業廃棄物の種類: 余剰汚泥 )



項目	実績値
①排出量	3813.92
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	3318.11
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	495.81
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	495.81
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

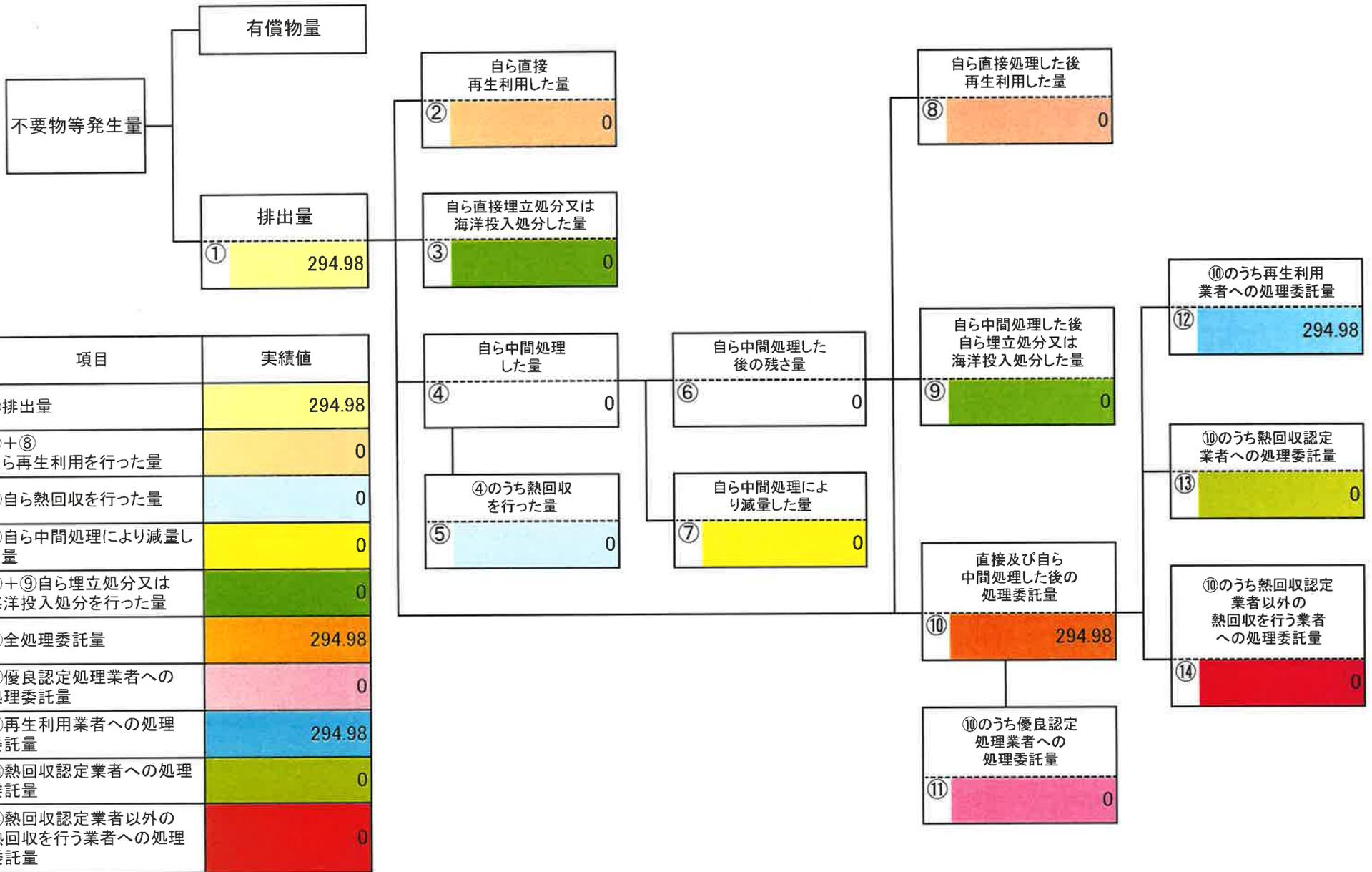
( 産業廃棄物の種類: 廃酸缶詰シロップ )



項目	実績値
①排出量	553.75
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	553.75
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

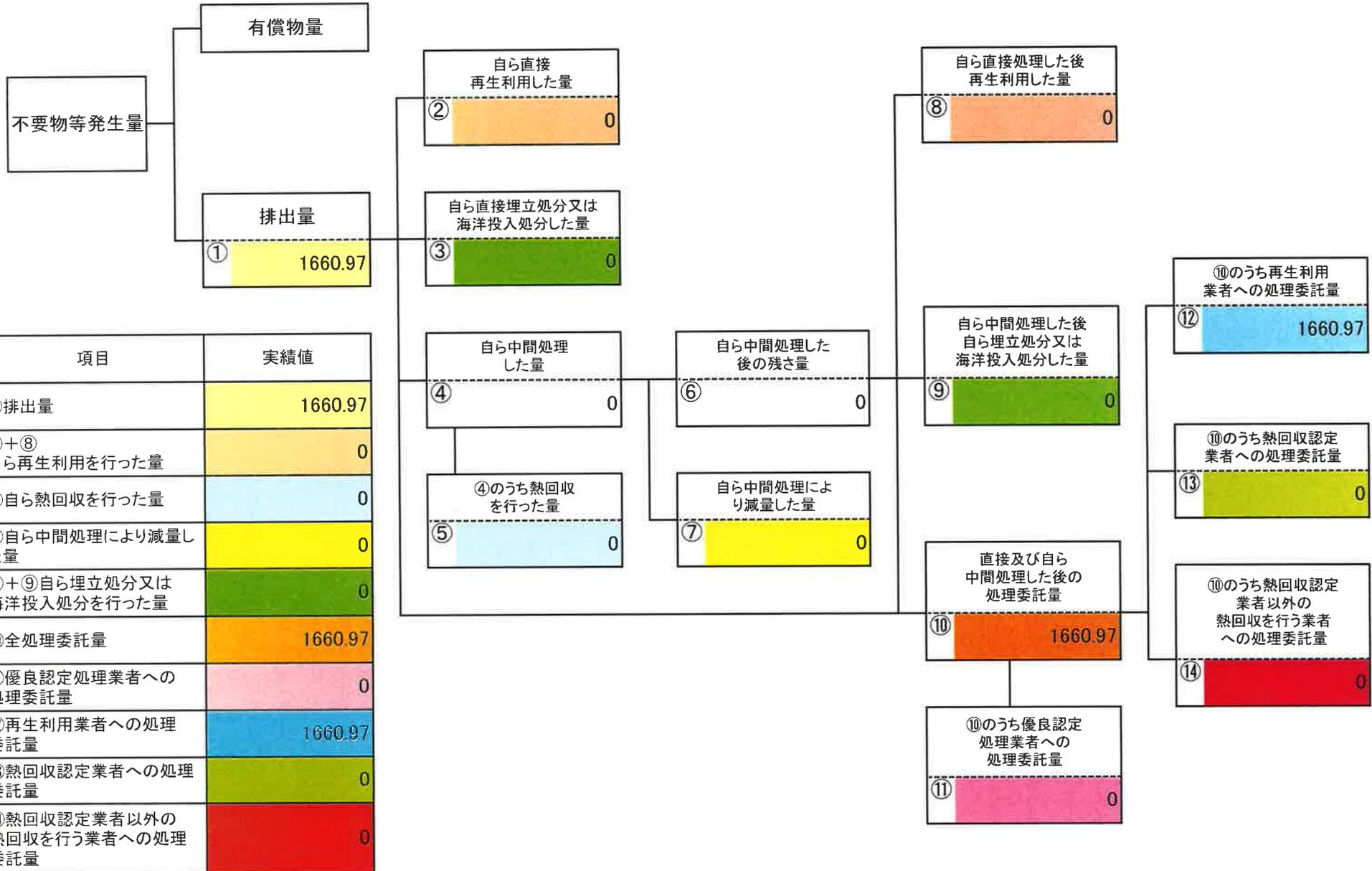
( 産業廃棄物の種類: 廃プラスチック )



項目	実績値
①排出量	294.98
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	294.98
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	294.98
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

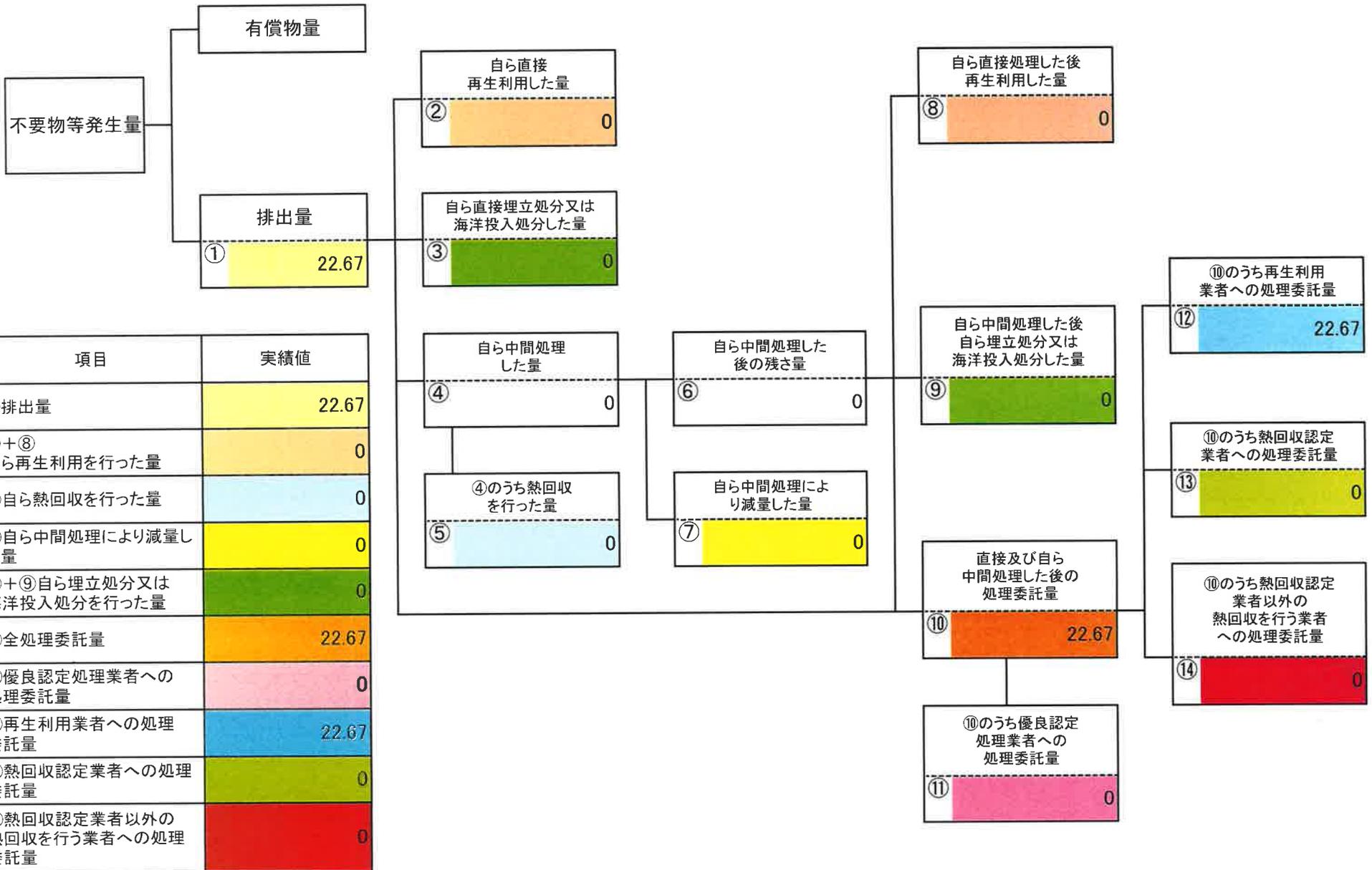
( 産業廃棄物の種類: 金属 )



項目	実績値
①排出量	1660.97
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1660.97
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1660.97
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

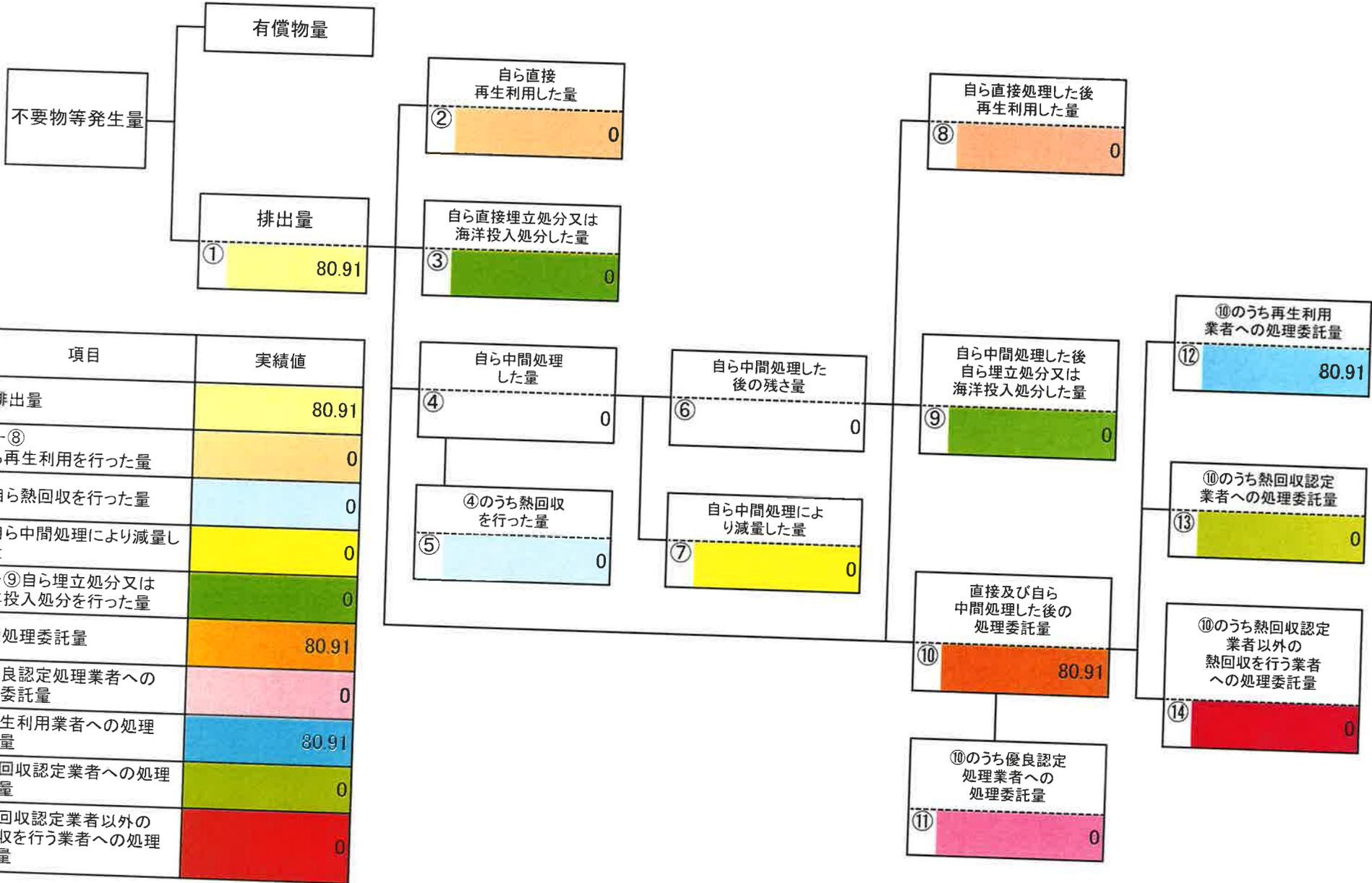
( 産業廃棄物の種類: 木製廃パレット )



項目	実績値
①排出量	22.67
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22.67
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	22.67
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

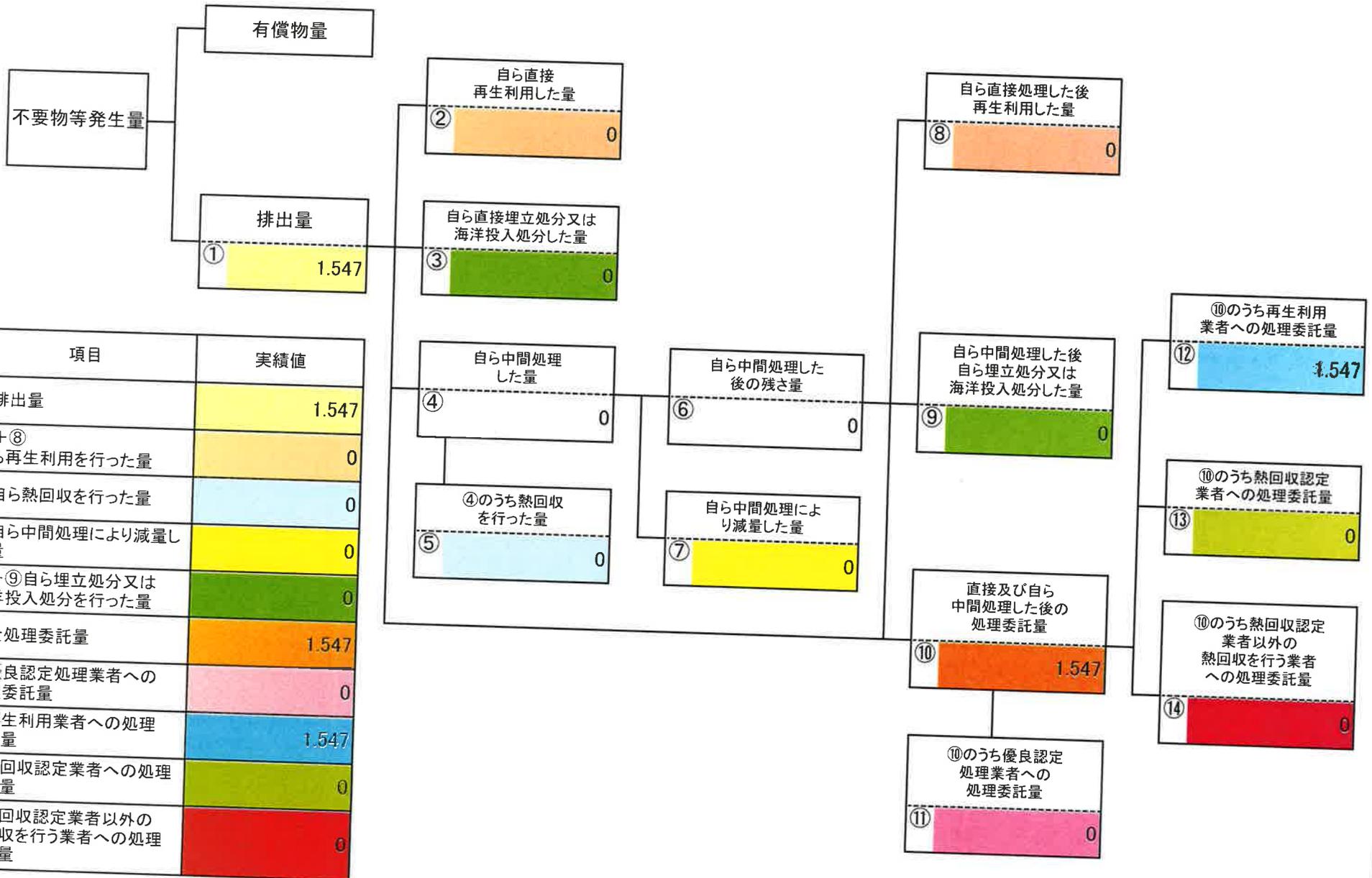
( 産業廃棄物の種類: 植物性残渣 )



項目	実績値
①排出量	80.91
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	80.91
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	80.91
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	1,547
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,547
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	1,547
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月26日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 長崎県大村市溝陸町815

氏 名 長工醤油味噌協同組合

理事長 宮崎 太樹

電話番号 0957-53-4678

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2021年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	長工醤油味噌協同組合 大村工場
事業場の所在地	長崎県大村市溝陸町815
事業の種類	食料品の製造業(分類:1200)
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日 から 2023年3月31日 まで

産業廃棄物処理計画における目標値

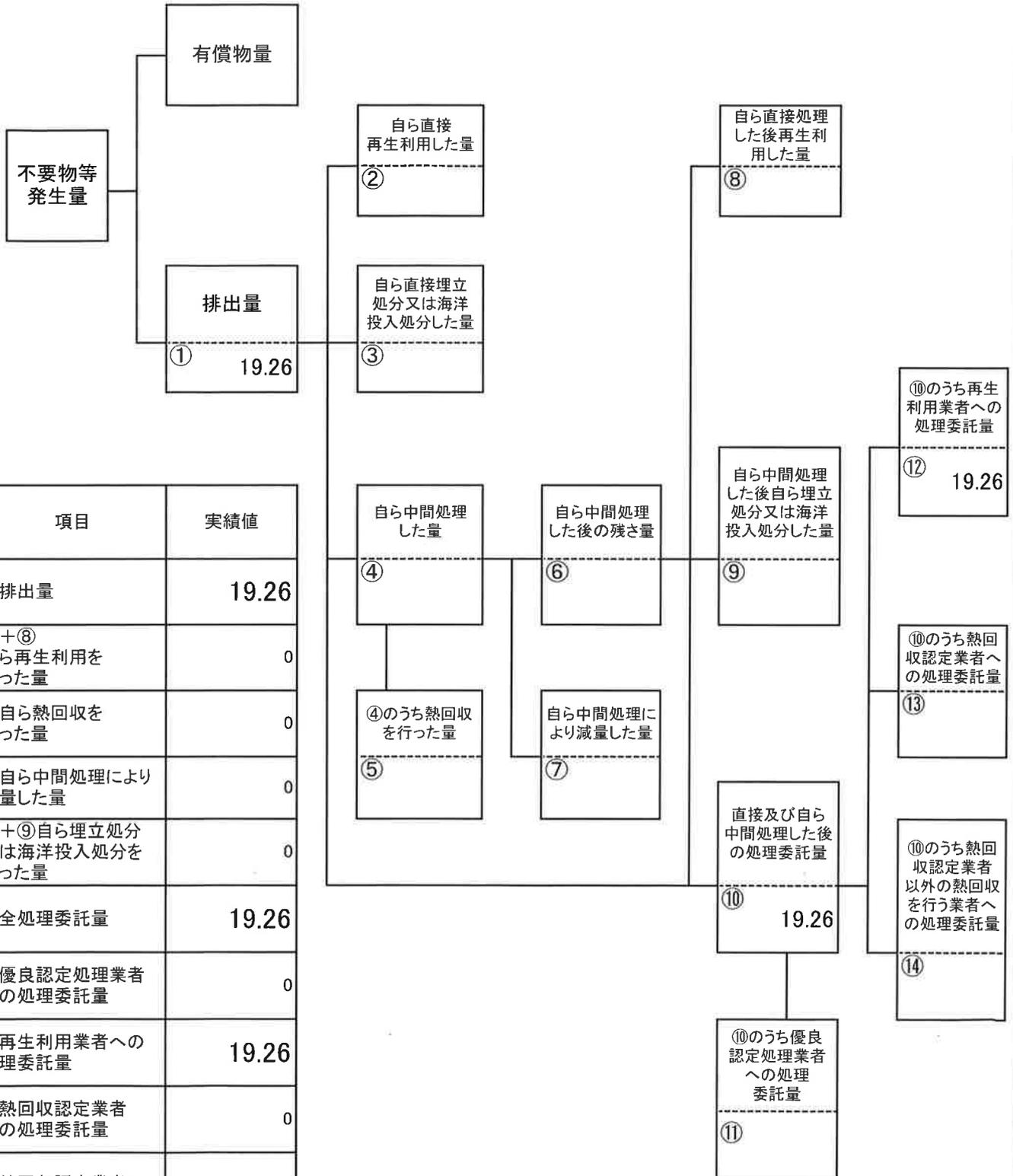
項目	目標値	項目	目標値
排出量	7,420 t	全処理委託量	1,130 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	優良認定処理業者への処理委託量	— t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	再生利用業者への処理委託量	1,130 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	6,290 t	認定熱回収業者への処理委託量	— t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t

※事務処理欄



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:不燃物/がれき等)



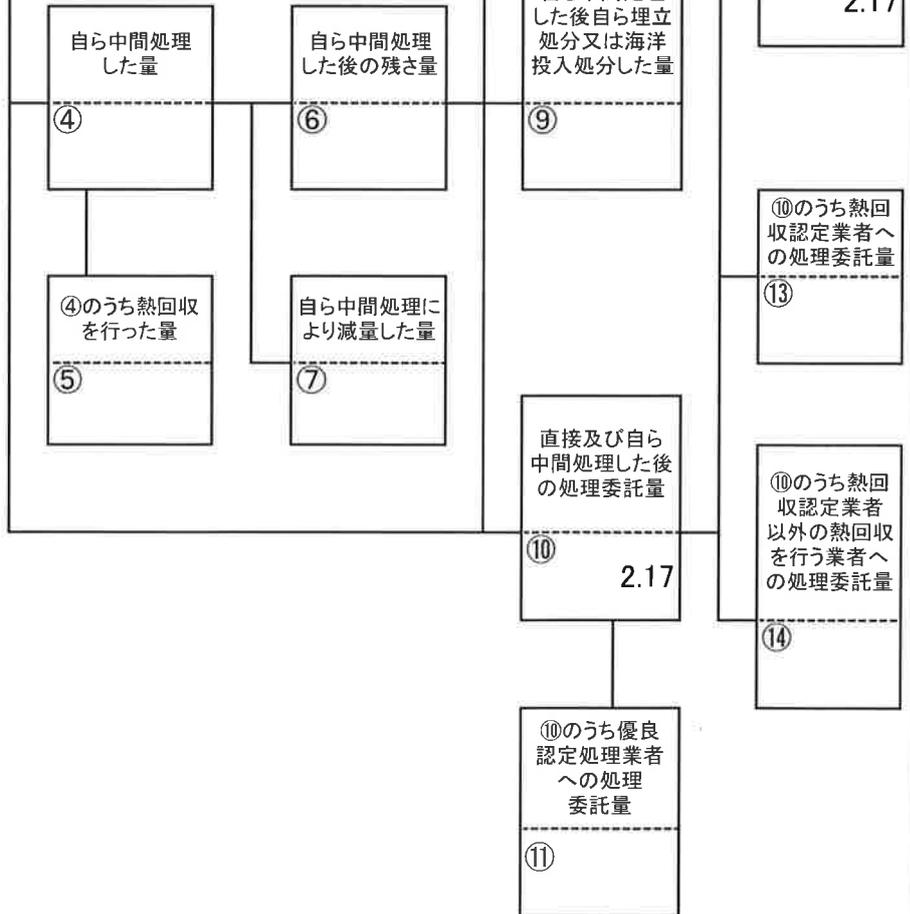
項目	実績値
①排出量	19.26
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	19.26
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用者への処理委託量	19.26
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラ)

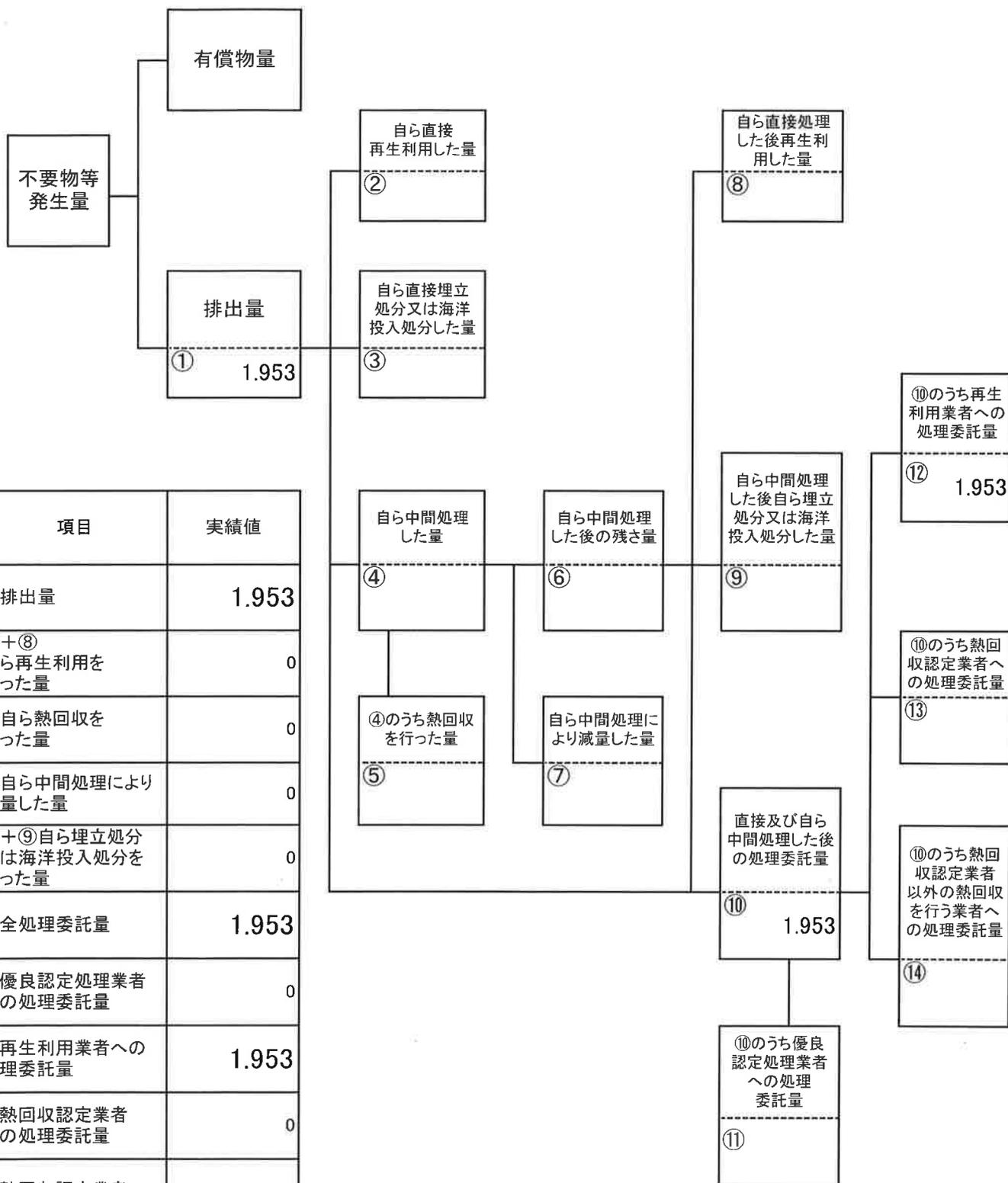


項目	実績値
①排出量	2.17
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.17
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.17
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

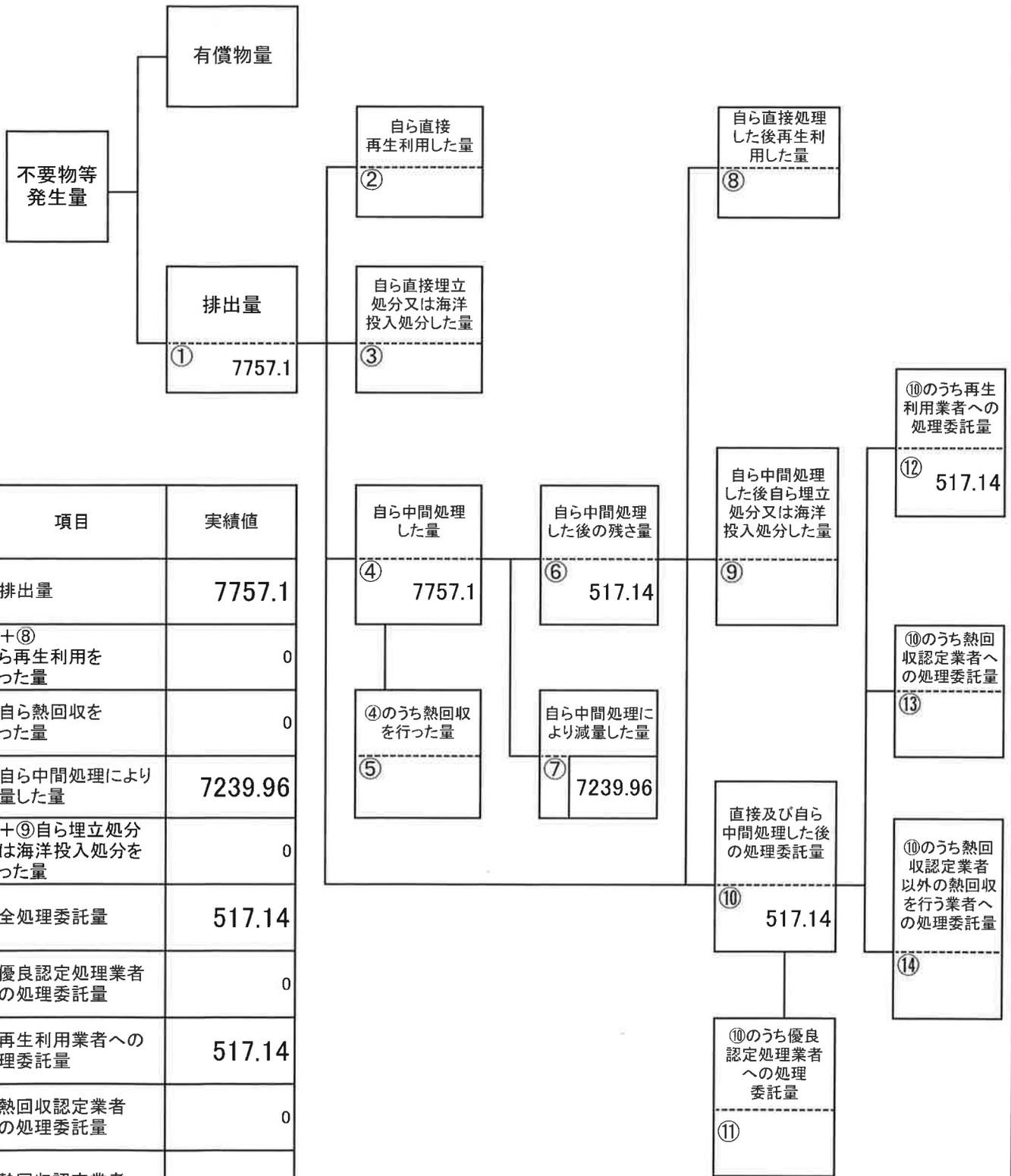
(産業廃棄物の種類: 屑瓶)



項目	実績値
①排出量	1.953
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1.953
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1.953
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

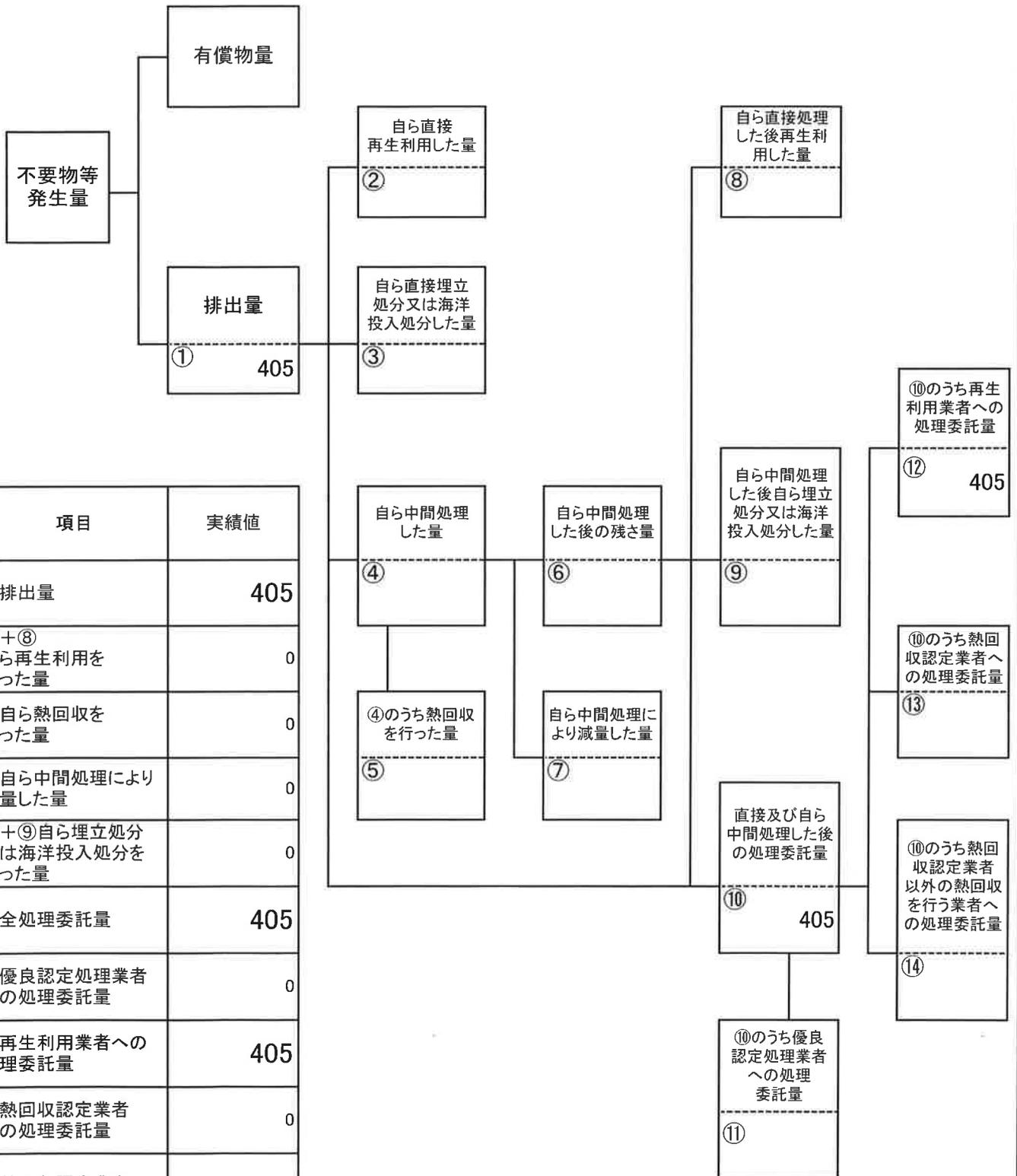
(産業廃棄物の種類:有機性汚泥/脱水汚泥)



項目	実績値
①排出量	7757.1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	7239.96
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	517.14
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	517.14
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

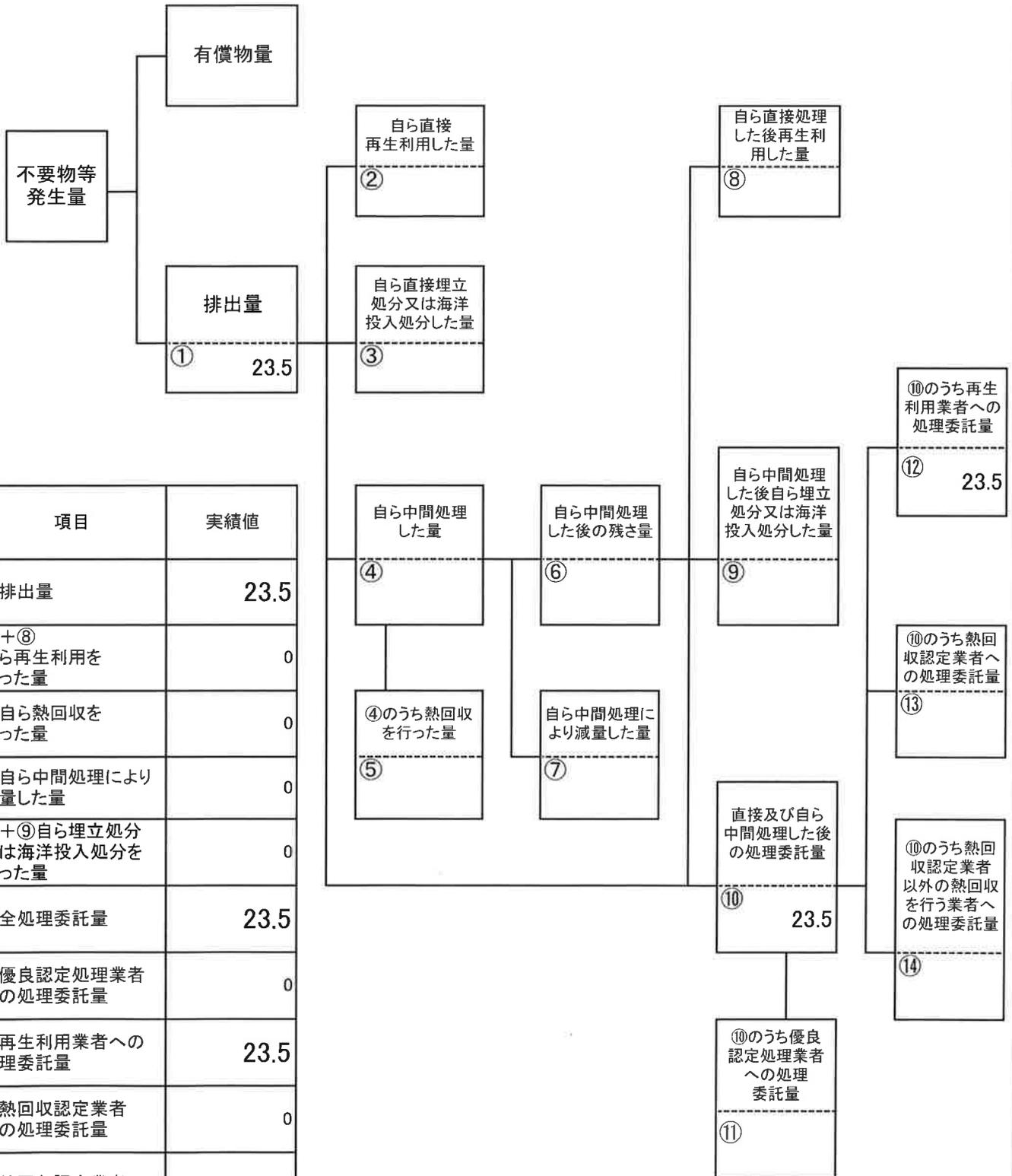
(産業廃棄物の種類:有機性汚泥/醤油廃液)



項目	実績値
①排出量	405
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	405
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	405
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:有機性汚泥/液状汚泥)

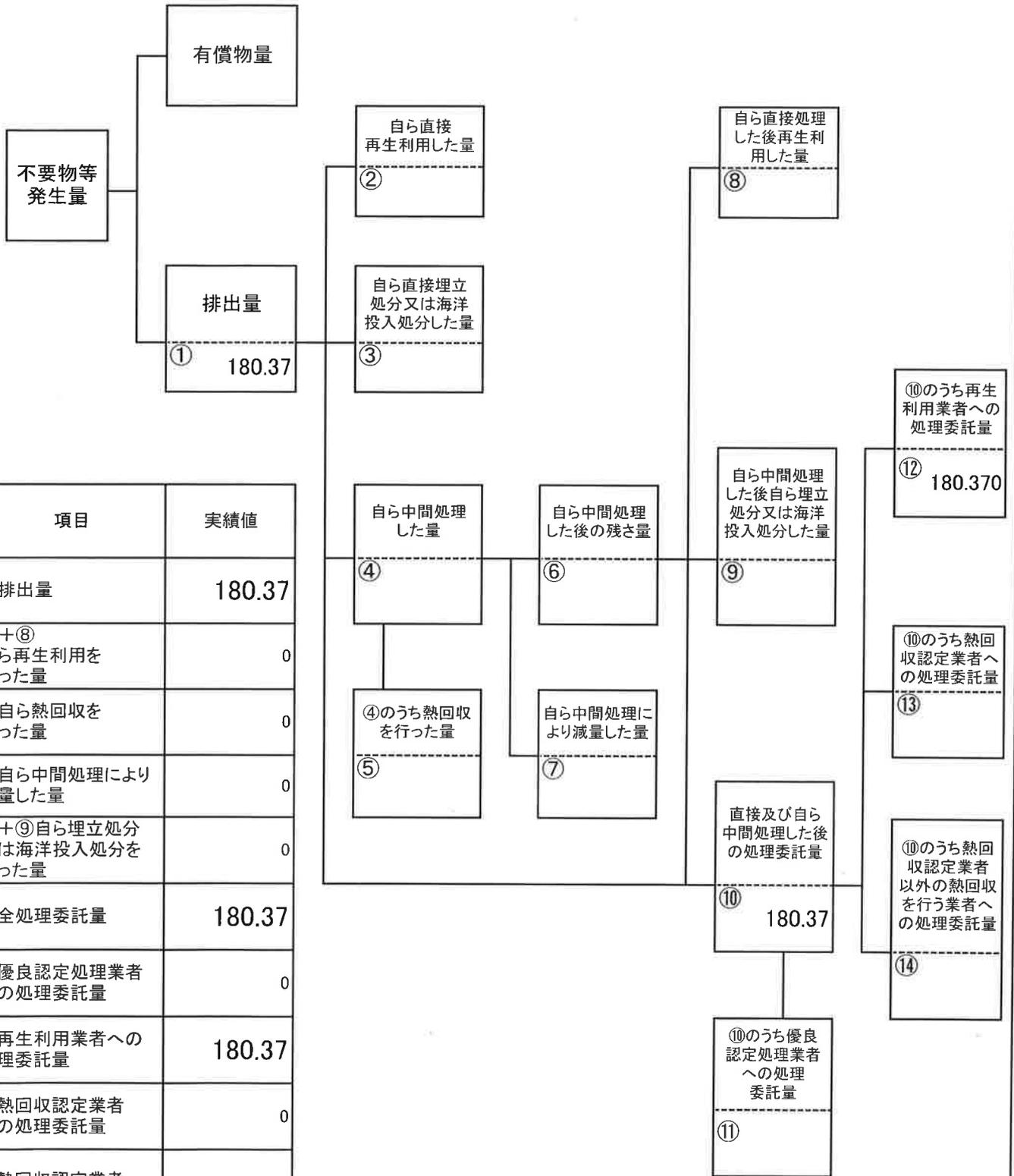


項目	実績値
①排出量	23.5
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	23.5
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	23.5
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

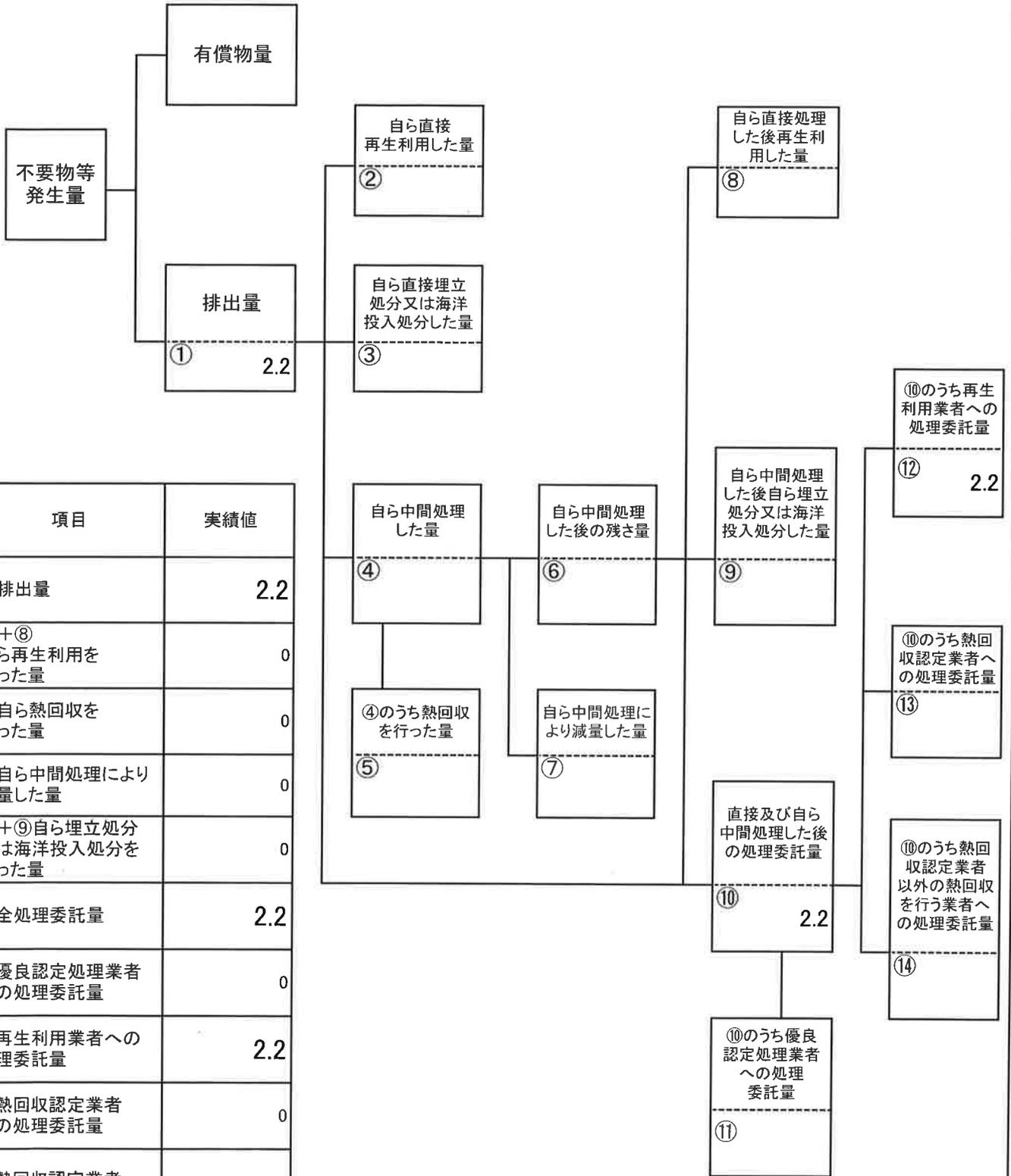
(産業廃棄物の種類:植物性残渣/味噌粕・原料粕)



項目	実績値
①排出量	180.37
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	180.37
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	180.37
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

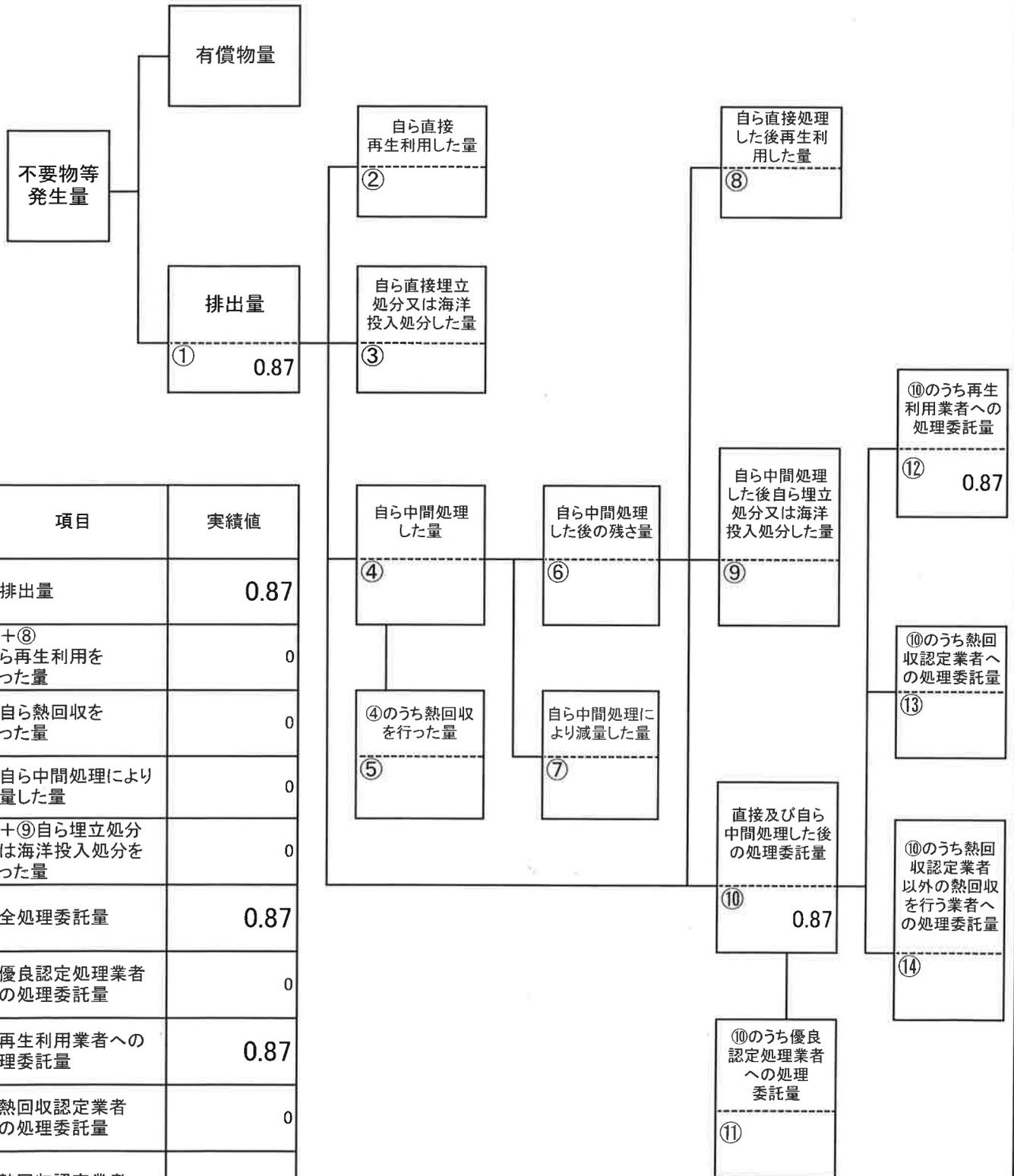
(産業廃棄物の種類:沈殿槽汚泥)



項目	実績値
①排出量	2.2
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

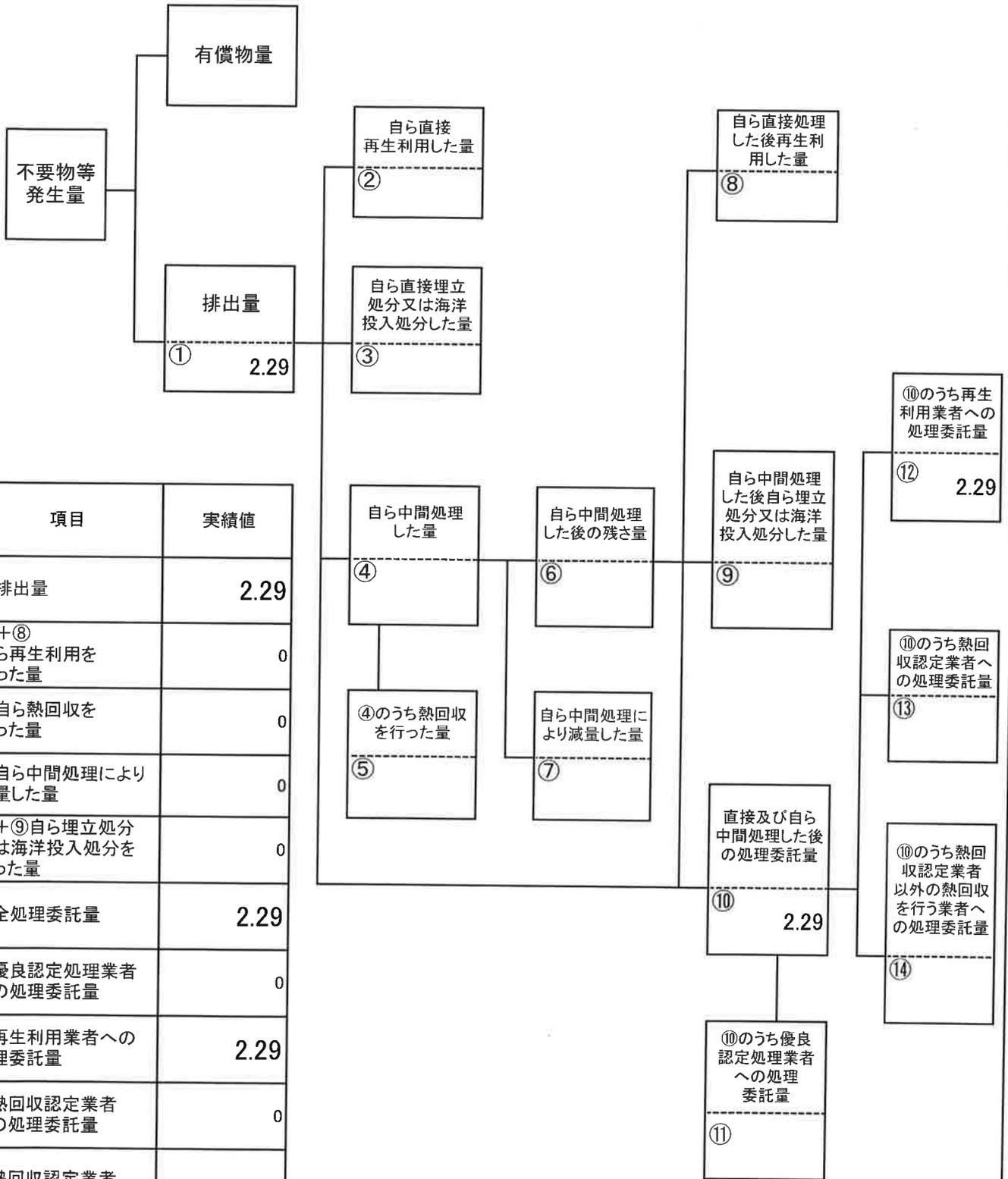
(産業廃棄物の種類: 醤油 フィルム)



項目	実績値
①排出量	0.87
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.87
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.87
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 醤油有機物付着廃プラ)



項目	実績値
①排出量	2.29
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2.29
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.29
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月15日

長崎県知事 殿

## 提出者

住 所 福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16

氏 名 東亜建設工業株式会社九州支店

執行役員支店長 山下 新一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-472-3715

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

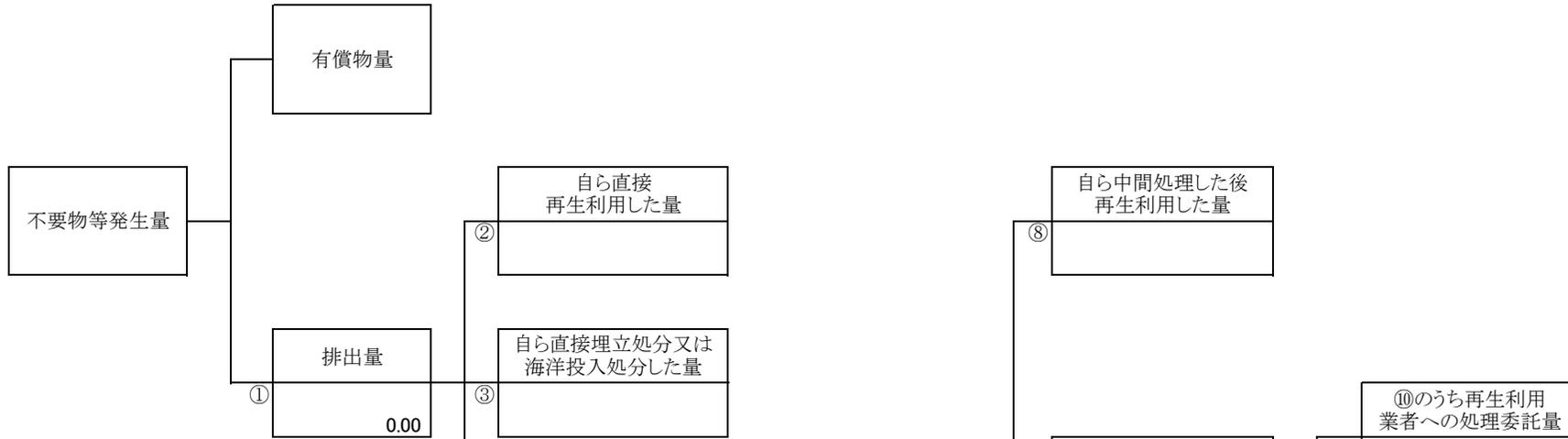
事業場の名称	東亜建設工業株式会社九州支店		
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,378.42 t	全処理委託量	2,378.42 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	21.92 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2,356.50 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 全廃棄物)

(単位: トン)



項目	実績値
①排出量	0.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	0.00
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成5年 6月28日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市博多区祇園町2番1号

氏 名 東急建設株式会社 九州支店

執行役員支店長 三嶋 昭

電話番号 080-4807-3268

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	東急建設株式会社 九州支店
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区祇園町2番1号
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

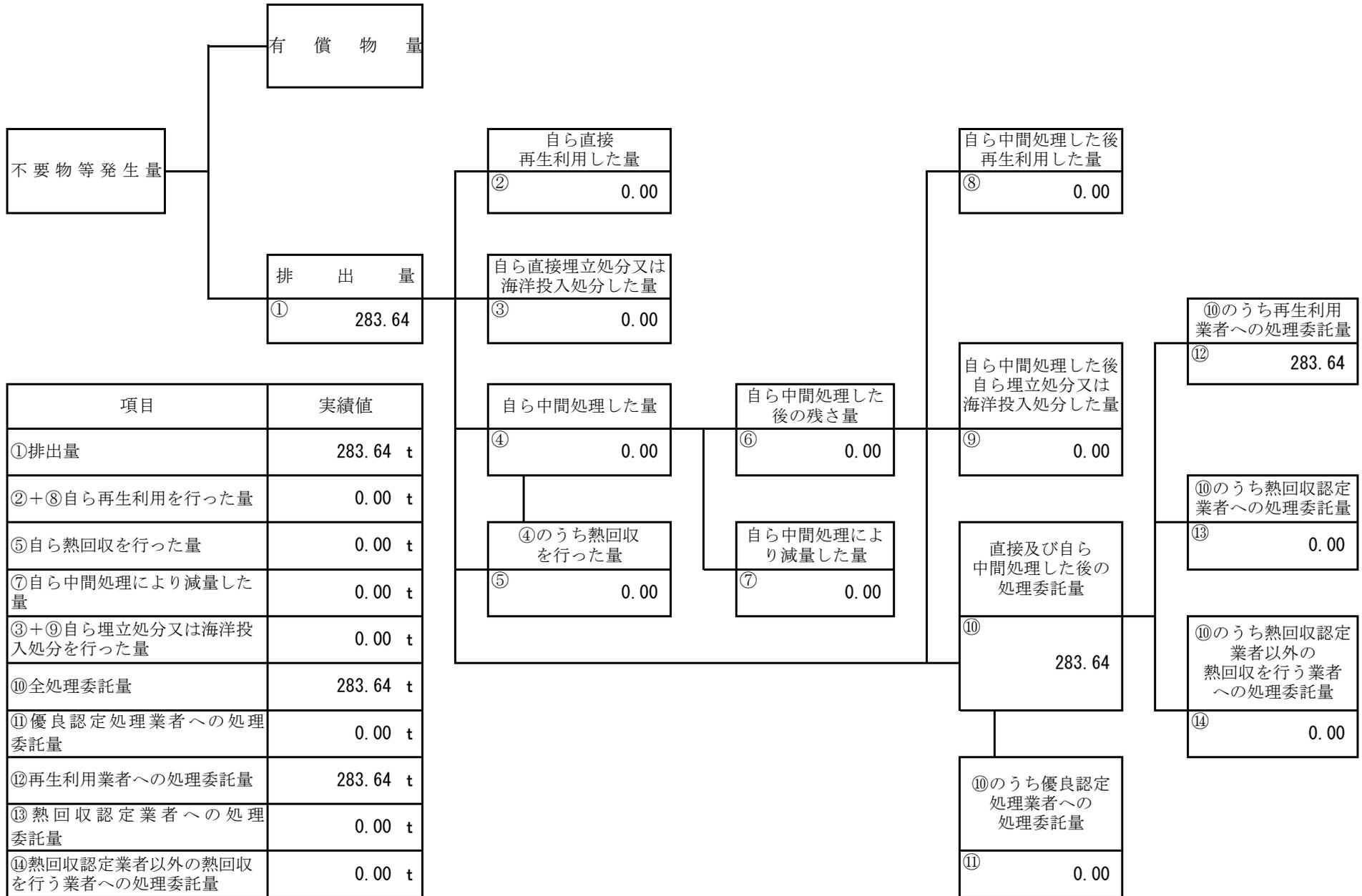
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,161.74 t	全処理委託量	1,161.74 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	101.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	1,161.74 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

※事務処理欄

計画の実施状況

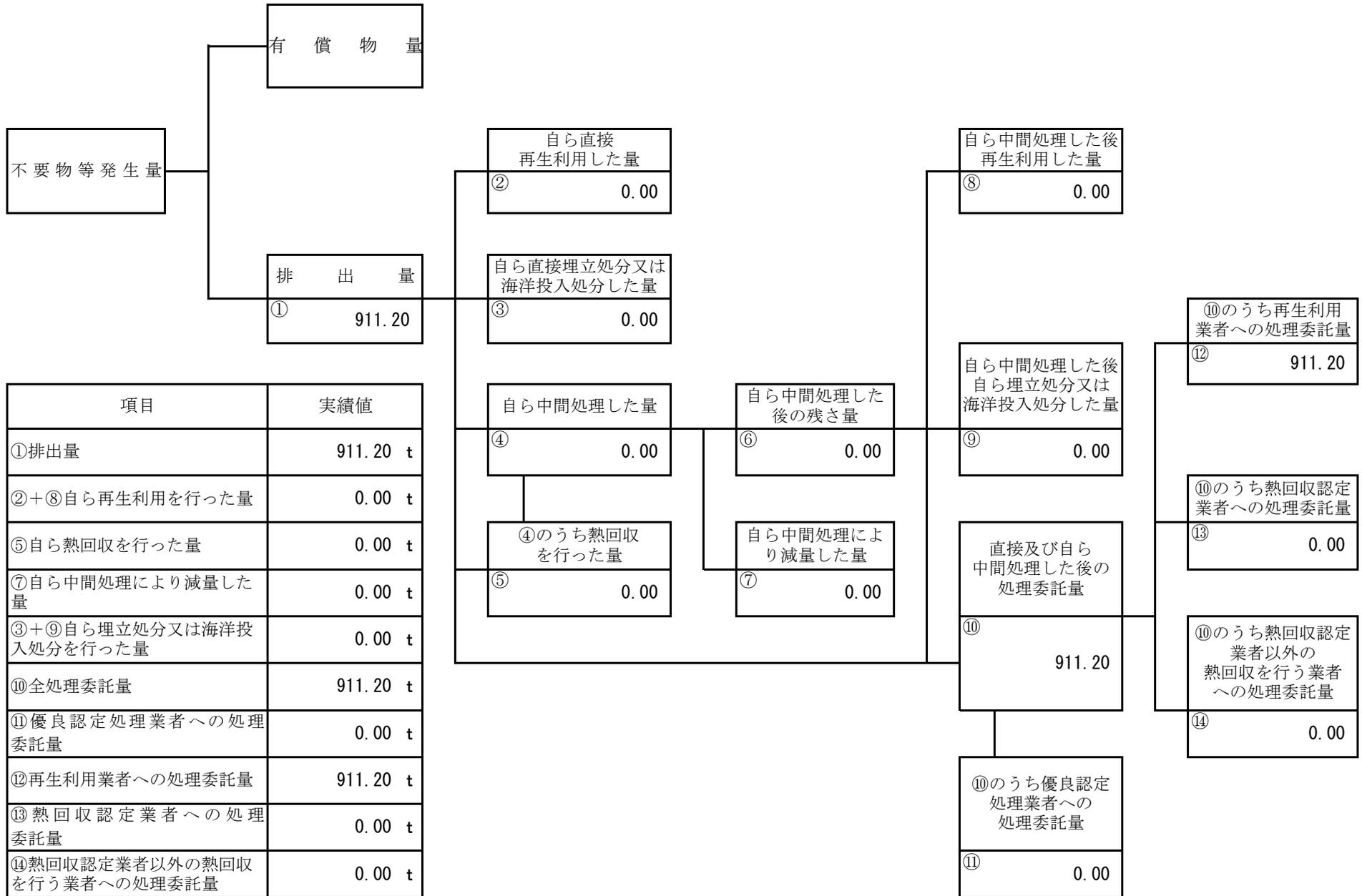
(産業廃棄物の種類： コンクリートがら )



項目	実績値
①排出量	283.64 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	283.64 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	283.64 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

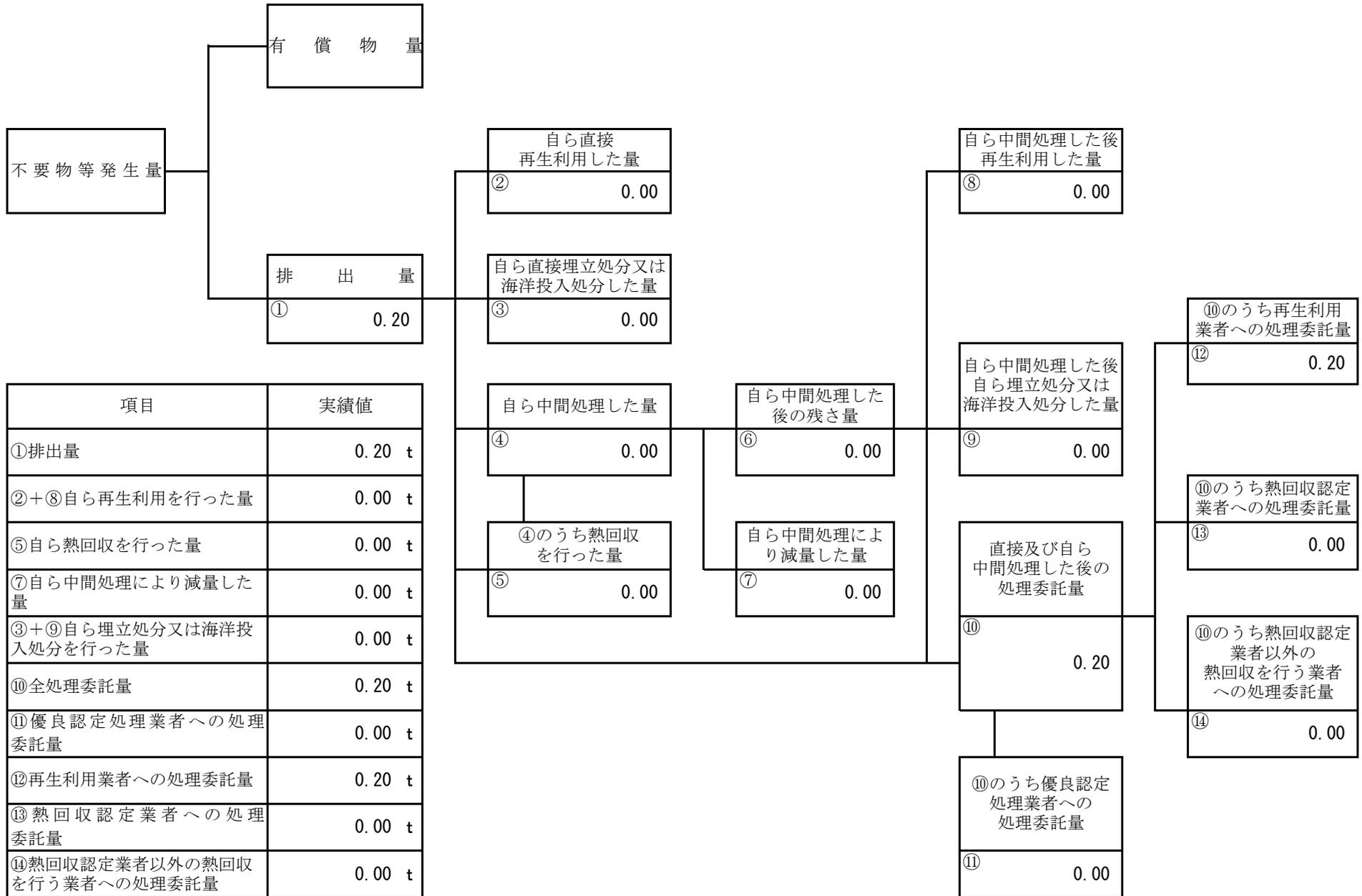
(産業廃棄物の種類： アスファルトがら )



項目	実績値
①排出量	911.20 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	911.20 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	911.20 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

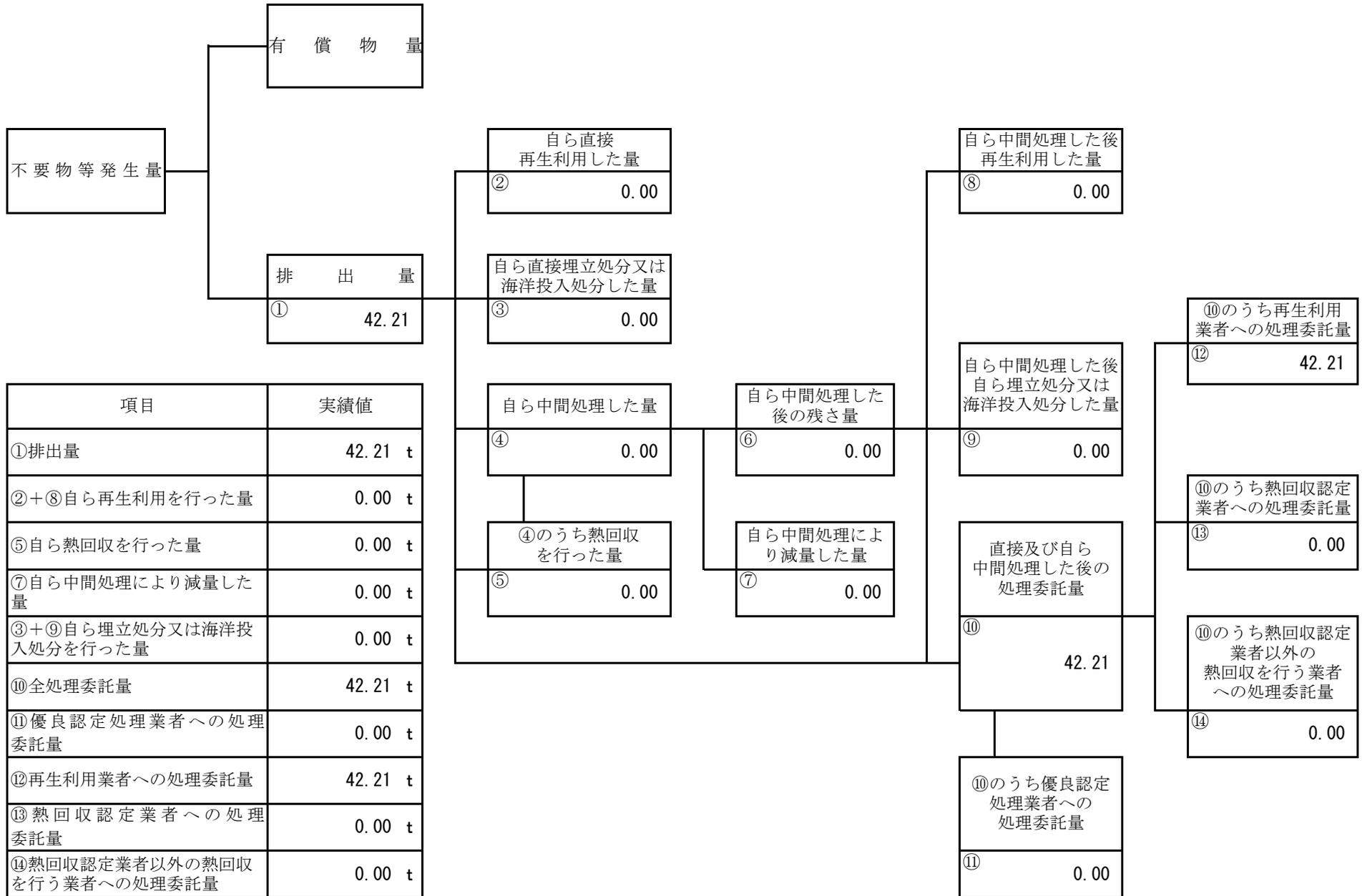
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類 )



計画の実施状況

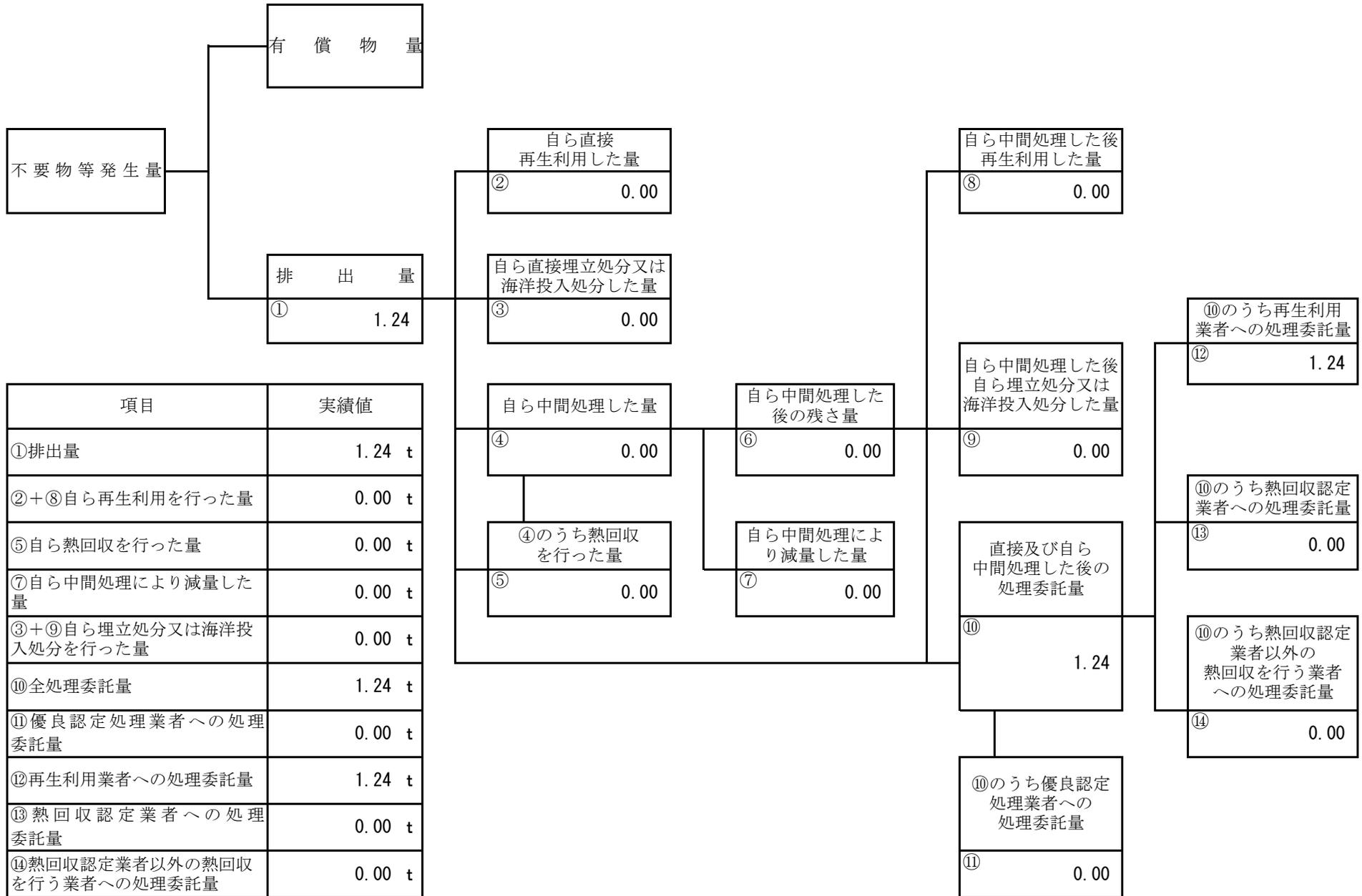
(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類 )



項目	実績値
①排出量	42.21 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	42.21 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	42.21 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

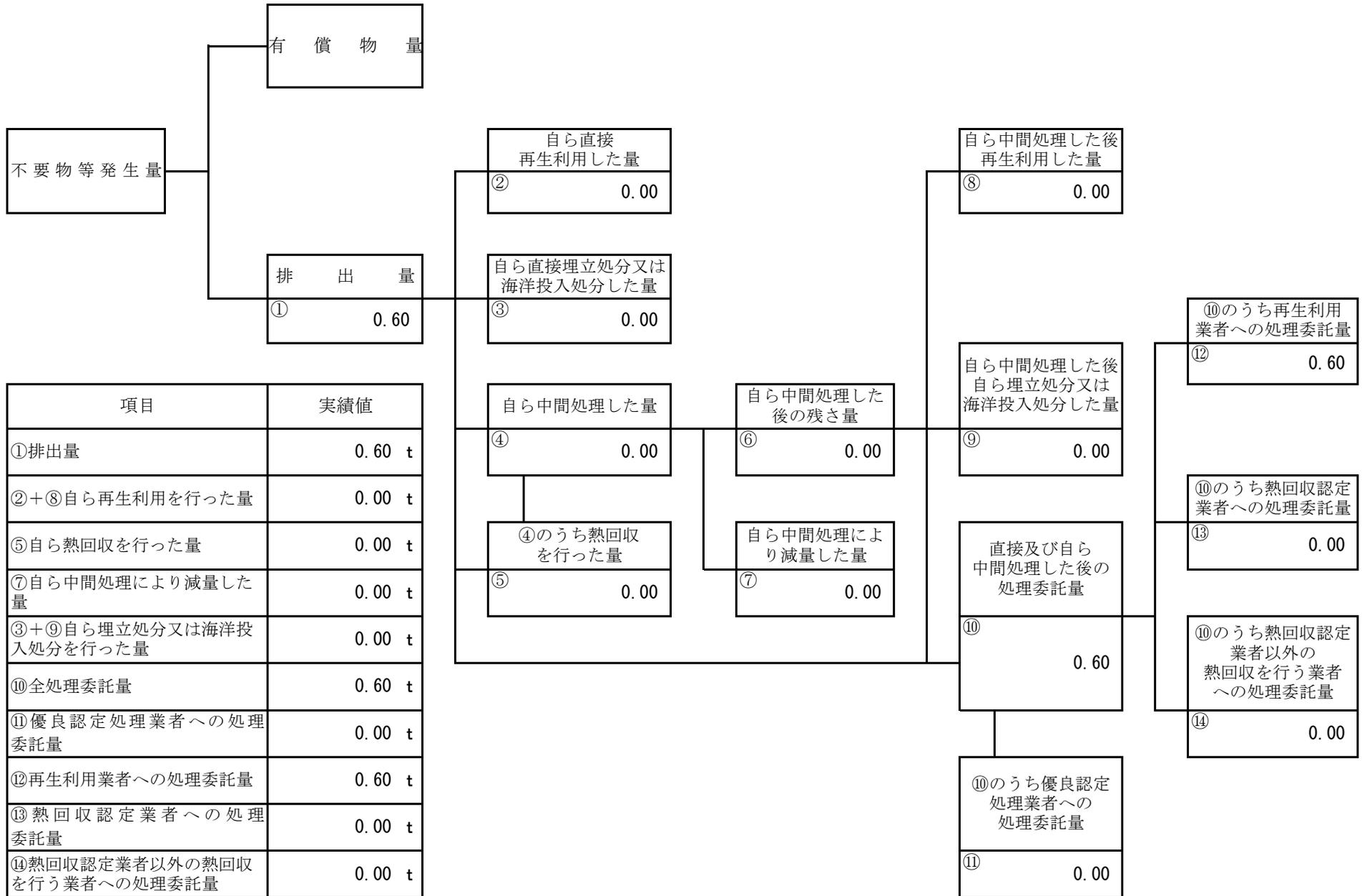
(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物(安定型のみ) )



項目	実績値
①排出量	1.24 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	1.24 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.24 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

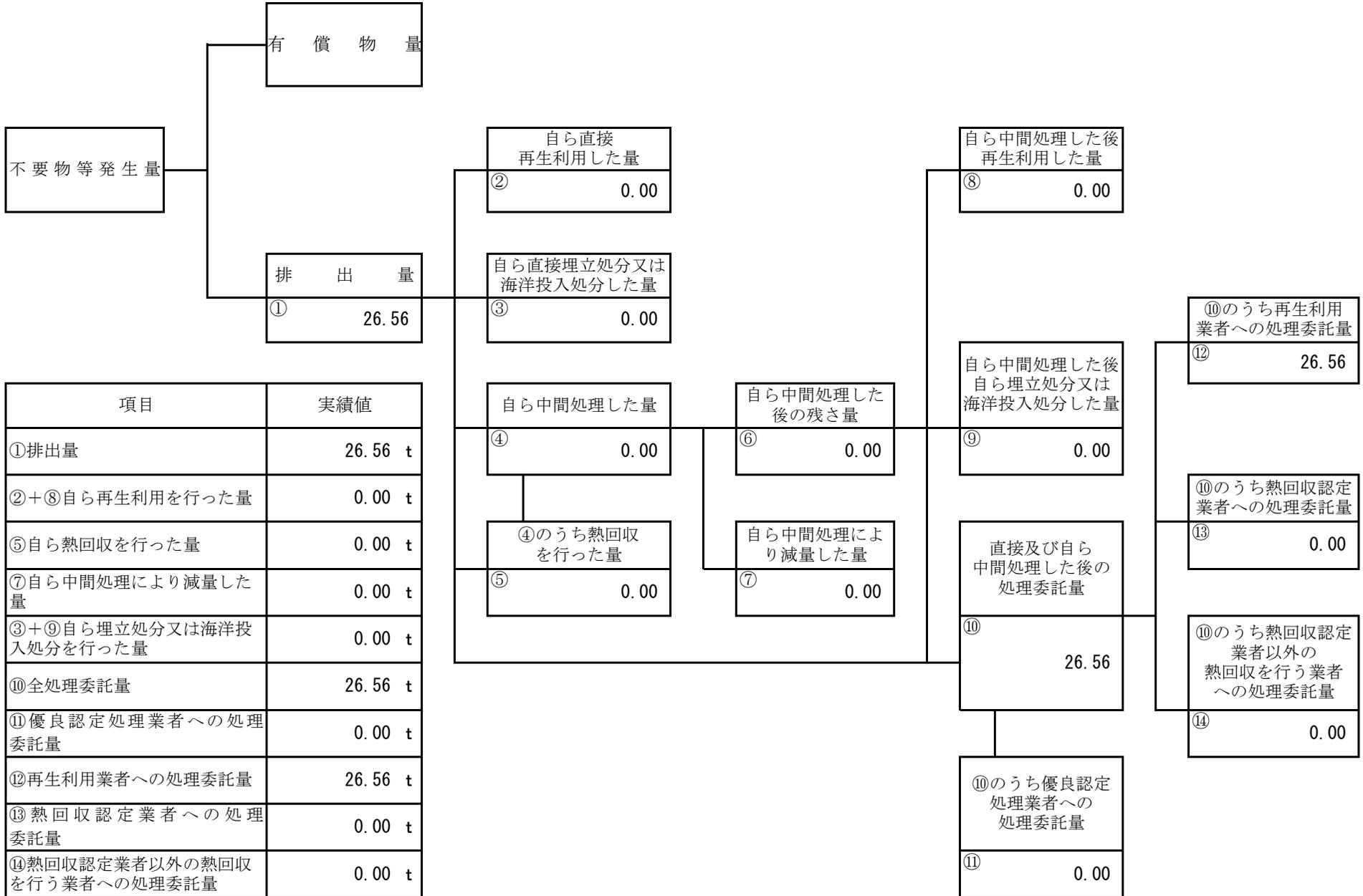
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず )



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず )



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 5月15日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 長崎県西彼杵郡時津町浦郷274番1

氏 名 時津町長 吉 田 義 徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 095-882-2211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	時津町 子々川浄水場
事業場の所在地	西彼杵郡時津町子々川郷1740番地
事業の種類	上水道
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1300 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	250 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1050 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

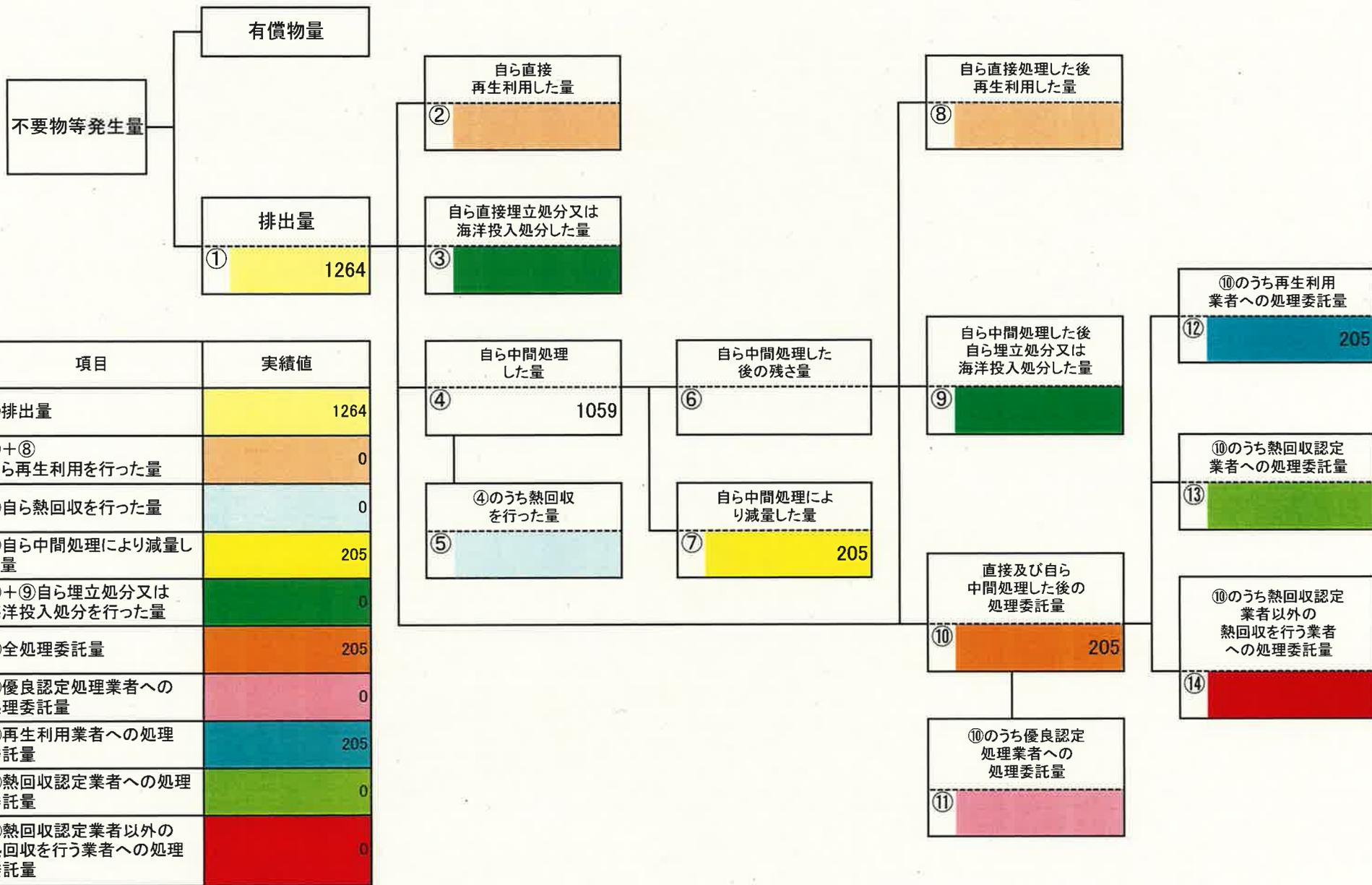
※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)



計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類:上水汚泥 )



項目	実績値
①排出量	1264
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	205
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	205
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	205
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年5月15日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住所 長崎県西彼杵郡時津町浦郷274番地1

氏名 時津町長 吉田 義徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 095-882-2538 (直通)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	時津浄化センター
事業場の所在地	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1441番地
事業の種類	下水処理場
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月 ~ 令和5年3月

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	181,913 t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,746 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	180,167 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

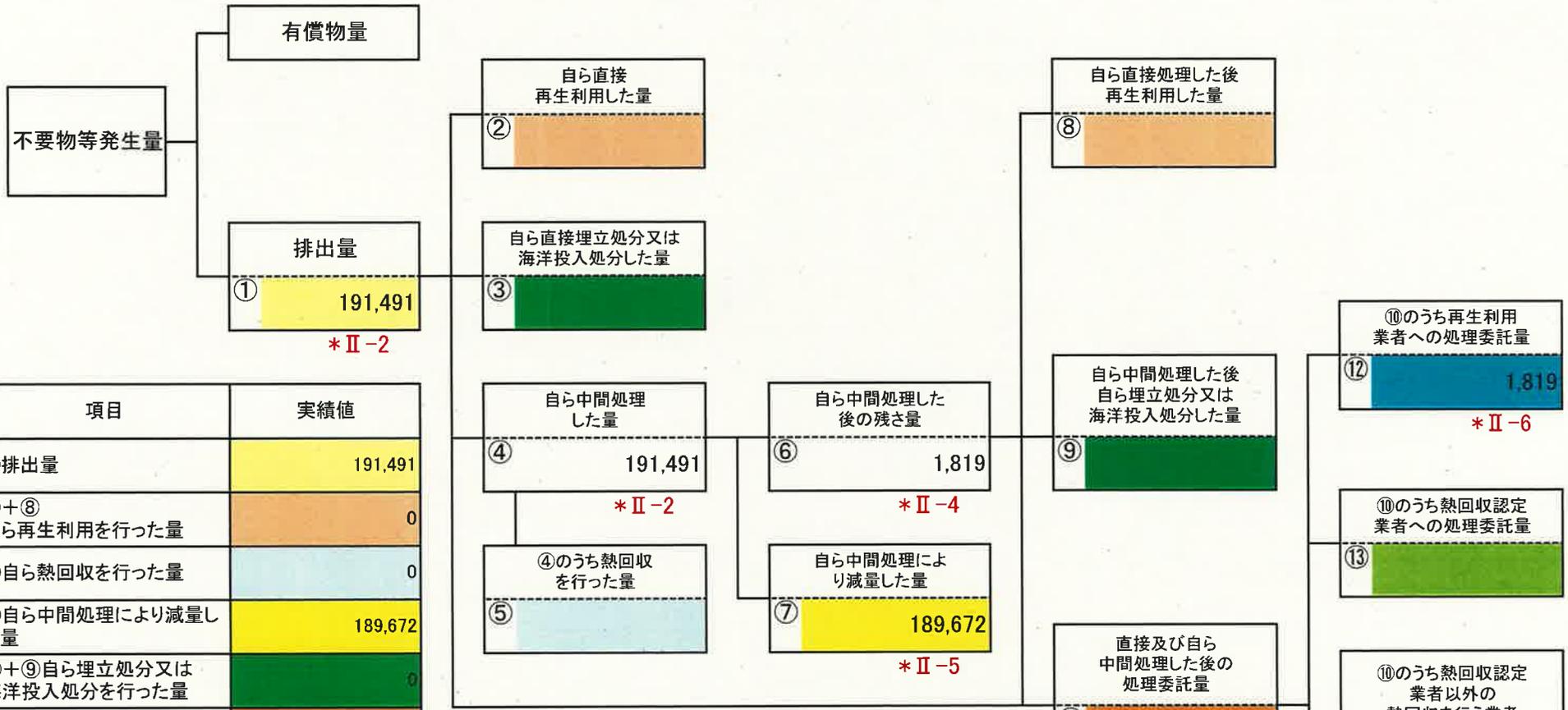
※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)



計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類:汚泥 )



項目	実績値
①排出量	191,491
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	189,672
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,819
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1,819
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

\* II - 2

\* II - 2

\* II - 4

\* II - 5

\* II - 6

\* II - 6

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 4月27日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 長崎県諫早市永昌東町25 - 8

氏 名 長崎県県央振興局

局長 井手 美都子

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0957-22-0010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

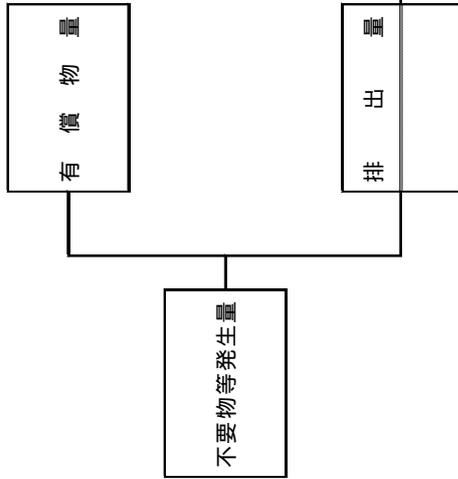
事業場の名称	大村湾南部浄化センター
事業場の所在地	諫早市貝津町1410番地
事業の種類	36 水道業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

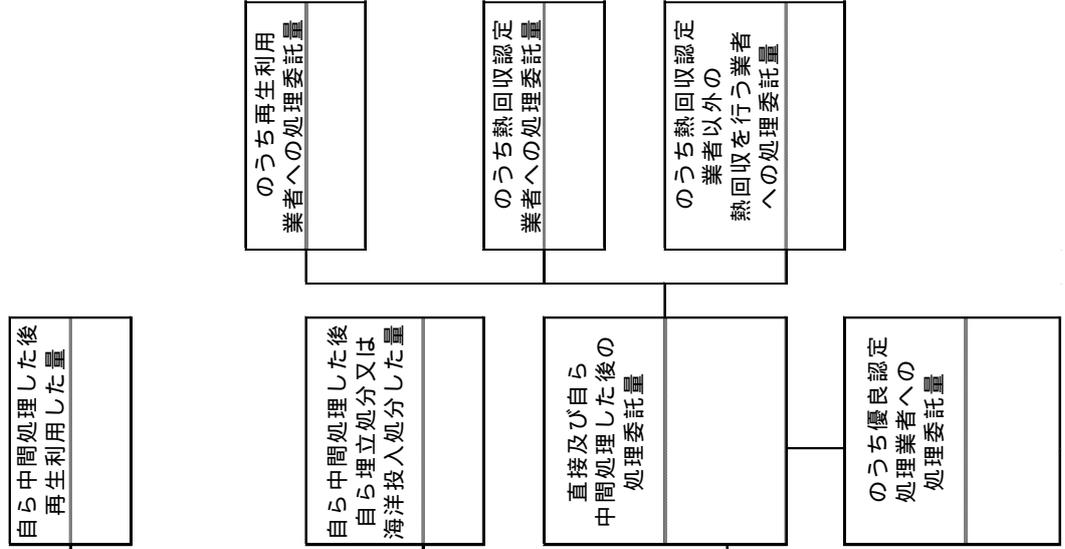
項目	目標値	項目	目標値
排出量	30,041 t	全処理委託量	2,490 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2,490 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	27,551 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： )



項目	実績値
排出量	
+ 自ら再生利用を行った量	
自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量した量	
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
全処理委託量	
優良認定処理業者への処理委託量	
再生利用業者への処理委託量	
熱回収認定業者への処理委託量	
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



のうち再生利用業者への処理委託量
のうち熱回収認定業者への処理委託量
のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

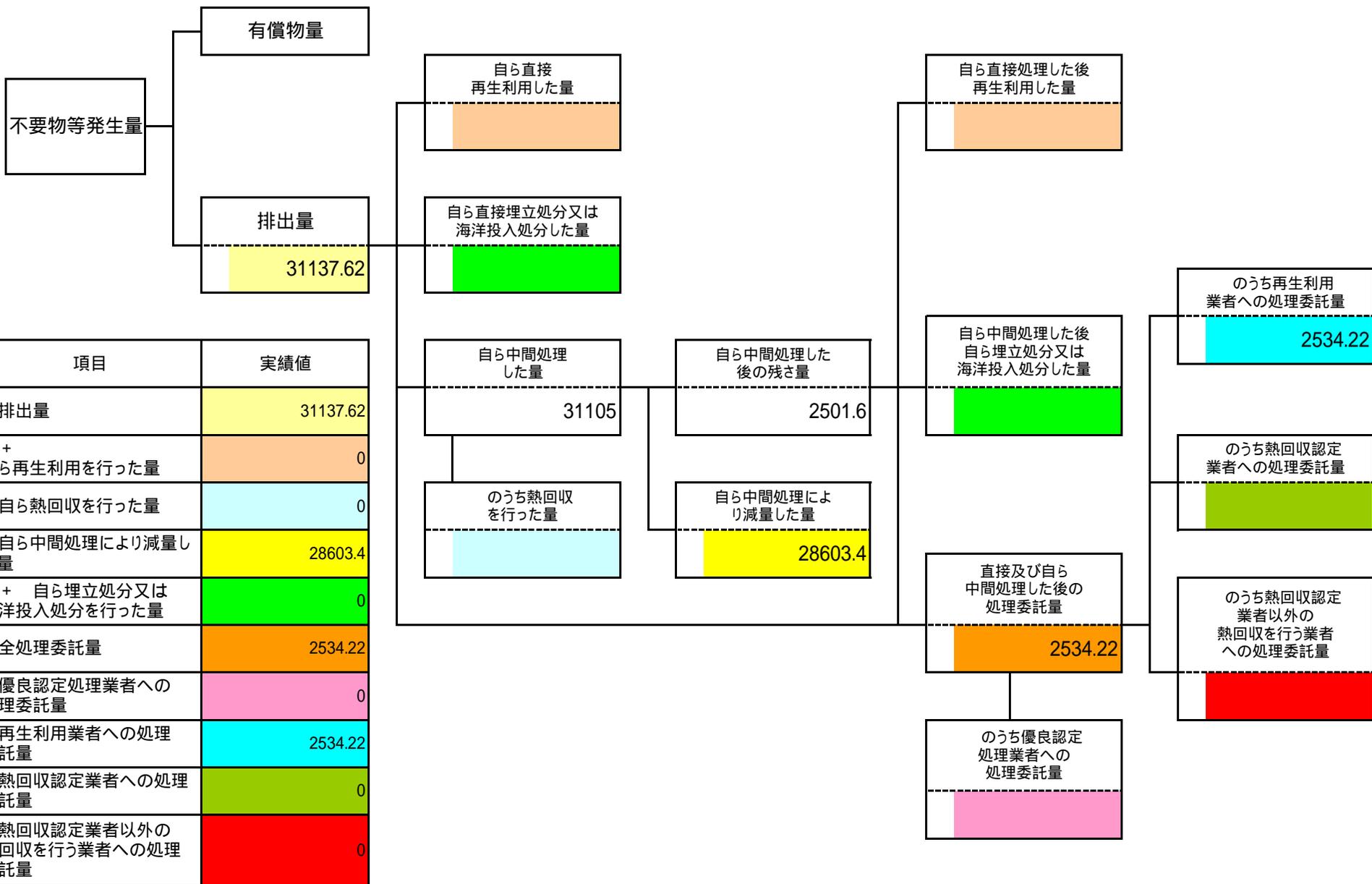
のうち優良認定処理業者への処理委託量
--------------------

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、～の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) 欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) 欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) 欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) 欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) 欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) 欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) 欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) 欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) 欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) 欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 欄は記入しないこと。

計画の実施状況

( 産業廃棄物の種類: 下水汚泥 )



項目	実績値
排出量	31137.62
+ 自ら再生利用を行った量	0
自ら熱回収を行った量	0
自ら中間処理により減量した量	28603.4
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
全処理委託量	2534.22
優良認定処理業者への処理委託量	0
再生利用業者への処理委託量	2534.22
熱回収認定業者への処理委託量	0
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0